

科目名	経営経済学基礎		
担当教員名	込江 雅彦、飯田 路佳、北原 俊一、新行内 康慈		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係	上級情報処理士 / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

人間は、自らが生きている環境、世界と無関係に生きることはできない。そこで、自分たちが生きている環境がどのようなものであるか、いかに生きていくべきかを知ることは重要なこととなる。

この授業のねらいは、知識・情報を与えたり、教えるのではなく、学生自らが興味や関心を持ったり、自ら知りたいと思う課題を、自ら探求していく力を得ることである。このねらいを実現するために、大学の所在地である新座を通して地域社会を理解する。

内容

最初の数回は、新座市役所に協力いただき、ゲスト講師を招いて新座の歴史、環境、産業などについて講義を聞き、新座について考える手がかりを得る。その後、数名ずつのグループに分かれ、各々のグループで、関心を持ったテーマについて、調べ、討論し、作品を完成させる。教員はグループごとに1名ずつ付き、学生の進み方に合わせてアドバイスを行う。2回の中間発表を経て、最後に各グループが作成した作品をもとにプレゼンテーションを行い、相互評価を行う。

評価

出席30%、作成した課題のプレゼンテーション70%。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定しない。

科目名	経営経済学基礎		
担当教員名	込江 雅彦、飯田 路佳、北原 俊一、松永 修一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係	上級情報処理士 / 中学校教諭一種免許状（社会） / 高等学校教諭一種免許状（公民）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

人間は、自らが生きている環境、世界と無関係に生きることはできない。そこで、自分たちが生きている環境がどのようなものであるか、いかに生きていくべきかを知ることは重要なこととなる。

この授業のねらいは、知識・情報を与えたり、教えるのではなく、学生自らが興味や関心を持ったり、自ら知りたいと思う課題を、自ら探求していく力を得ることである。このねらいを実現するために、大学の所在地である新座を通して地域社会を理解する。

内容

最初の数回は、新座市役所に協力いただき、ゲスト講師を招いて新座の歴史、環境、産業などについて講義を聞き、新座について考える手がかりを得る。その後、数名ずつのグループに分かれ、各々のグループで、関心を持ったテーマについて、調べ、討論し、作品を完成させる。教員はグループごとに1名ずつ付き、学生の進み方に合わせてアドバイスを行う。2回の間際発表を経て、最後に各グループが作成した作品をもとにプレゼンテーションを行い、相互評価を行う。

評価

出席30%、作成した課題のプレゼンテーション70%。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に指定しない。

科目名	日本語		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。日本語の四技能(読む・書く・話す・聞く)をバランスよく向上させることを目標とし、専門科目の授業が受講できるように日本語運用力をつける。

内容

中・上級段階の日本語総合教材を主に用い、日本人向けに書かれた本が独力で読めるように、特に以下の事柄に力を置き授業を進める。

1. 漢字の読み書きを習得する
2. 語彙を増やす
3. 表現文型を習得する
4. 読解力、特に速読する力をつける

教科書の1課～6課まで学習する。

評価

筆記試験70点、出席30点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

小柳昇・岩井理子著 『ニューアプローチ中上級日本語(完成編)』日本語研究社

【推薦書】

- 1 『どんな時どう使う日本語表現文型500中・上級』 アルク 810.78/T
- 2 『日本語文型辞典』 くろしお出版 R815/K

科目名	日本語		
担当教員名	似田 美恵子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	10クラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。日本語の四技能(読む・書く・話す・聞く)をバランスよく向上させることを目標とし、専門科目の授業が受講できるように日本語運用力をつける。

内容

中・上級段階の日本語総合教材を主に用い、日本人向けに書かれた本が独力で読めるように、特に以下の事柄に力を置き授業を進める。

1. 漢字の読み書きを習得する
2. 語彙を増やす
3. 表現文型を習得する
4. 読解力、特に速読する力をつける

教科書の1課～6課まで学習する。

評価

筆記試験70点、出席30点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

小柳昇・岩井理子著 『ニューアプローチ中上級日本語(完成編)』日本語研究社

【推薦書】

- 1 『どんな時どう使う日本語表現文型500中・上級』 アルク 810.78/T
- 2 『日本語文型辞典』 くろしお出版 R815/K

科目名	日本語		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。日本語の四技能(読む・書く・話す・聞く)をバランスよく向上させることを目標とし、専門科目の授業が受講できるように日本語運用力をつける。

内容

中・上級段階の日本語総合教材を主に用い、日本人向けに書かれた本が独力で読めるように、特に以下の事柄に力を置き授業を進める。

1. 漢字の読み書きを習得する
2. 語彙を増やす
3. 表現文型を習得する
4. 読解力、特に速読する力をつける

教科書の1課～6課まで学習する。

評価

筆記試験70点、出席30点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

小柳昇・岩井理子著 『ニューアプローチ中上級日本語(完成編)』日本語研究社

【推薦書】

- 1 『どんな時どう使う日本語表現文型500中・上級』 アルク 810.78/T
- 2 『日本語文型辞典』 くろしお出版 R815/K

科目名	日本語		
担当教員名	前田 庸子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。日本語の四技能(読む・書く・話す・聞く)をバランスよく向上させることを目標とし、専門科目の授業が受講できるように日本語運用力をつける。

内容

中・上級段階の日本語総合教材を主に用い、日本人向けにかかれた本が独力で読めるように、特に以下の事柄に力を置き授業を進める。

1. 漢字の読み書きを習得する
2. 語彙を増やす
3. 表現文型を習得する
4. 読解力、特に速読する力をつける

教科書の7課～11課まで学習する。

評価

筆記試験70点、出席30点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

小柳昇・岩井理子著 『ニューアプローチ中上級日本語(完成編)』日本語研究社

【推薦書】

- 1 『どんな時どう使う日本語表現文型500 中・上級』 アルク 810.78/T
- 2 『日本語文型辞典』 くろしお出版 R815/K

科目名	日本語		
担当教員名	似田 美恵子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。日本語の四技能(読む・書く・話す・聞く)をバランスよく向上させることを目標とし、専門科目の授業が受講できるように日本語運用力をつける。

内容

中・上級段階の日本語総合教材を主に用い、日本人向けにかかれた本が独力で読めるように、特に以下の事柄に力を置き授業を進める。

1. 漢字の読み書きを習得する
2. 語彙を増やす
3. 表現文型を習得する
4. 読解力、特に速読する力をつける

教科書の7課～11課まで学習する。

評価

筆記試験70点、出席30点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

小柳昇・岩井理子著 『ニューアプローチ中上級日本語(完成編)』日本語研究社

【推薦書】

- 1 『どんな時どう使う日本語表現文型500 中・上級』 アルク 810.78/T
- 2 『日本語文型辞典』 くろしお出版 R815/K

科目名	日本語		
担当教員名	安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。日本語の四技能(読む・書く・話す・聞く)をバランスよく向上させることを目標とし、専門科目の授業が受講できるように日本語運用力をつける。

内容

中・上級段階の日本語総合教材を主に用い、日本人向けにかかれた本が独力で読めるように、特に以下の事柄に力を置き授業を進める。

1. 漢字の読み書きを習得する
2. 語彙を増やす
3. 表現文型を習得する
4. 読解力、特に速読する力をつける

教科書の7課～11課まで学習する。

評価

筆記試験70点、出席30点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

小柳昇・岩井理子著 『ニューアプローチ中上級日本語(完成編)』日本語研究社

【推薦書】

- 1 『どんな時どう使う日本語表現文型500 中・上級』 アルク 810.78/T
- 2 『日本語文型辞典』 くろしお出版 R815/K

科目名	日本語表現技術		
担当教員名	小田 明子、似田 美恵子、安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	10クラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	0
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。正確で論理的な文章が書けるように、日本語の表現技術を身に付ける。

内容

正確でわかりやすい文章が書けるように、以下の内容の練習を行う。

1 ウォーミングアップ

自己紹介

原稿用紙の使い方

2 正しい文を書くために

単語から文へ - 助詞の使い方

メモから文へ - 語順を意識する

読みやすい文A - 漢字とかなの割合

読みやすい文B - 句読点について

ねじれない文 - 文を正しく完結する

3 文のスタイルを考える

「です・ます体」と「だ・である体」

ことばの種類による語感 - 和語と漢語

話しことば・書きことば

会話文から説明文に

教場で配布する印刷物をテキストとする。

評価

ペーパーテスト70点・出席30点で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	哲学		
担当教員名	住吉 紀六		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

位置づけ:

学部共通の「現代教養科目」として人間理解を深めるための選択必修科目である。

目 標:

人間の生き方として「善く生きる」ことを考える手がかりを探る。現代教養としての論理的思考力・理解力・認識力・判断力を涵養する。

概 要:

人間が「善く生きる」ことを考える契機となる五つのテーマを提示し考察する。つまり「生と死」「愛」「幸福」「自己と他者」「生きがい」という哲学の諸問題について共に考える。

内容

講義の形で授業を進めるが各テーマについて共に考える。推薦書等の読書や任意レポートで授業を深化・発展させる。以下の学習テーマから半期15回を標準として選択・配分する。(授業と学習の評価を実施する)

序 生と哲学について

死 生と死について

1. 生と死の視座
2. 生と死の思想
3. 生と死と永遠

愛 生の根源として

1. 愛と生の視座
2. 愛と葛藤
3. 相互承認

幸福 幸福をどう捉えるか

1. 幸福を考える視座
2. 社会活動と幸福
3. 内省と信仰

他者 自己との関係を巡り

1. 交流と対立
2. 社会的役割
3. 他社関係の思想

生きがい 主体的人生について

1. 個人として(善と悪)
2. 市民として(意味と無意味)

評価

確認試験を60点、レポート・出席・授業参加等の平常点を40点として合算し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用せず。（必要により資料を配布）

【推薦書】内山 節 『哲学の冒険』 平凡社文庫

大江健三郎 『「自分の木」の下で』 朝日新聞社、他

鶴見俊輔（編） 『ちくま哲学の森』（全9巻） 筑摩書房

大岡 信（編） 『谷川俊太郎詩集』 角川文庫

【参考書】新美南吉 『でんでんむしのかなしみ』 大日本図書

科目名	哲学		
担当教員名	住吉 紀六		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*,選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

位置づけ:

学部共通の「現代教養科目」として人間理解を深めるための選択必修科目である。

目 標:

人間の生き方として「善く生きる」ことを考える手がかりを探る。現代教養としての論理的思考力・理解力・認識力・判断力を涵養する。

概 要:

人間が「善く生きる」ことを考える契機となる五つのテーマを提示し考察する。つまり「生と死」「愛」「幸福」「自己と他者」「生きがい」という哲学の諸問題について共に考える。

内容

講義の形で授業を進めるが各テーマについて共に考える。推薦書等の読書や任意レポートで授業を深化・発展させる。以下の学習テーマから半期15回を標準として選択・配分する。(授業と学習の評価を実施する)

序 生と哲学について

死 生と死について

1. 生と死の視座
2. 生と死の思想
3. 生と死と永遠

愛 生の根源として

1. 愛と生の視座
2. 愛と葛藤
3. 相互承認

幸福 幸福をどう捉えるか

1. 幸福を考える視座
2. 社会活動と幸福
3. 内省と信仰

他者 自己との関係を巡り

1. 交流と対立
2. 社会的役割
3. 他社関係の思想

生きがい 主体的人生について

1. 個人として(善と悪)
2. 市民として(意味と無意味)

評価

確認試験を60点、レポート・出席・授業参加等の平常点を40点として合算し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】使用せず。（必要により資料を配布）

【推薦書】内山 節 『哲学の冒険』 平凡社文庫

大江健三郎 『「自分の木」の下で』 朝日新聞社、他

鶴見俊輔（編） 『ちくま哲学の森』（全9巻） 筑摩書房

大岡 信（編） 『谷川俊太郎詩集』 角川文庫

【参考書】新美南吉 『でんでんむしのかなしみ』 大日本図書

科目名	論理学		
担当教員名	橋本 克己		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

現代の我々は、膨大で多様な情報の適切な処理のため、その構造や意味、連関などを分析・解明して、それらが厳密な論理的表現形式へと置換し、そこから新たな情報を導出するといった能力が求められるが、その能力とは、言うまでもなく論理の力である。論理学の基本的な考え方を考察し、人間の持つこの論理的思考の本当のあり方を正しく評価するとともに、経験的事実に関する論理計算を実際に行い論理的能力の向上をはかる。

内容

論理学とは、数学的色彩の強いものであるという一般的な印象があり、難しいものと思われがちであるが、我々は実際には日々いろいろな種類の推論や論証を行っているのである。本授業では、知的ゲームとしての論理パズルを解いてゆき、そうした推論や論証の力を伸ばし、秩序立てて論理的に事物を考える習慣を身につけていく。

1.真偽の探求

- 1回 記号の原則 2回 真理表 3回 命題と条件文 4回 記号による推論
5回 論理尺 6回 背理法 7回 ダイアグラム 8回 論理的等値
9回 論理法則(その1) 10回 論理法則(その2)

2.存在と無

- 11回 ヴェン図の基本 12回 ヴェン図による論証

3.個体と属性

- 13回 個体領域 14回 属性の検証

4.試験

- 15回 期末試験

評価

出席状況と期末試験によって判定する。その比率は40点：60点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】内井惣七著 『いかにして推理するか、いかにして証明するか』 ミネルヴァ書房

科目名	論理学		
担当教員名	橋本 克己		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

現代の我々は、膨大で多様な情報の適切な処理のため、その構造や意味、連関などを分析・解明して、それらが厳密な論理的表現形式へと置換し、そこから新たな情報を導出するといった能力が求められるが、その能力とは、言うまでもなく論理の力である。論理学の基本的な考え方を考察し、人間の持つこの論理的思考の本当のあり方を正しく評価するとともに、経験的事実に関する論理計算を実際に行い論理的能力の向上をはかる。

内容

論理学とは、数学的色彩の強いものであるという一般的な印象があり、難しいものと思われがちであるが、我々は実際には日々いろいろな種類の推論や論証を行っているのである。本授業では、知的ゲームとしての論理パズルを解いてゆき、そうした推論や論証の力を伸ばし、秩序立てて論理的に事物を考える習慣を身につけていく。

1.真偽の探求

- 1回 記号の原則 2回 真理表 3回 命題と条件文 4回 記号による推論
5回 論理尺 6回 背理法 7回 ダイアグラム 8回 論理的等値
9回 論理法則(その1) 10回 論理法則(その2)

2.存在と無

- 11回 ヴェン図の基本 12回 ヴェン図による論証

3.個体と属性

- 13回 個体領域 14回 属性の検証

4.試験

- 15回 期末試験

評価

出席状況と期末試験によって判定する。その比率は40点：60点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】内井惣七著 『いかにして推理するか、いかにして証明するか』 ミネルヴァ書房

科目名	日本文学		
担当教員名	萩原 昌好		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

児童文学のうち、日本文学にかかわる作家・作品を扱う。特に近代児童文学に大きな影響を与えた作家・作品を取り上げて、その文学的意義を問うことをねらいとする。今日学生の読書率が低いだけに出来る限り幅広い読書への視野を広げたい。したがって、近現代文学史、及び現代作家に関わる諸文献を予め読んでおくことが望ましい。

内容

主に取り上げる作家は、宮沢賢治、新見南吉であるが、その前にわが国における児童文学とはどのような流れの中で育ってきたか、どのように発展したかを概観する。その後、上記の作家についてその人と、作品を考察することにする。特に児童のための文学論だけにとどまることなく広い視野を持つ事が必要である。

評価

レポートおよび出欠によって評価する。出席点50、レポート点50 とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキストについては、必要な研究書、資料および文庫本をもちいることになろう。これらについては最初の授業において指示する。

科目名	比較文化論		
担当教員名	藤野 紀男		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

これだけ国際化が進んだ現在では、外国の文化的背景に関する知識をたんに持っているだけでは十分とは言えず、さらに‘比較文化’を通じて‘異文化理解’の視野を身につけることが必要不可欠となっています。

とは言っても、‘比較文化’は間口が広く奥行きは深い分野ですので、全部をカバーすることはとても無理です。この講座では英米文化と日本文化の比較を中心に据えて進めていきます。

内容

‘比較文化’とは「文化を比較して優劣をつけること」を目指すのではなく、「文化を比較することによって相違を理解すること」にあります。この講座では、世界の中心に位置する西欧文化、中でも英米の文化を、日本の文化と比較することによって、‘異文化理解’の基礎を身につけることを目標としています。そして、次のような日常的でかつ身近な話題を手がかりにしながら、比較文化の道に分け入ることにします。

1. 飲食 食事(とくに肉食)、飲料(とくにアルコール飲料)、ティーとコーヒーなど
2. 住居 建物、間取り、庭、窓など
3. 衣服 普段着、晴れ着、歴史的変遷など
4. 家族 男女、親子、子育てなど
5. 社会 コミュニティー、ビジネス、社交など
6. 時間 時計時間と出来事時間、カレンダー、M時間とP時間など
7. ボデーランゲージA 位置・姿勢、アイコンタクト、距離など
8. ボデーランゲージB 表情、ジェスチャーなど

評価

レポートを70点、出席点を30点の合計100点で評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テキストは使用せず、毎回資料を配布します。

科目名	フランス文学		
担当教員名	中嶋 公子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

フランス文化を形づくっているものの一つは、恋愛文化、カップル文化です。フランス的恋愛のあり方は、いま日本ではやりの純愛とはかなりちがいます。そうした恋愛観のちがいを比較文化的に考えながら、19世紀から20世紀の世界的にも有名な4人の女性作家を中心に取り上げ、彼女たちが時代の困難にもめげず作家になっていった波乱に富んだ生涯をたどり、その代表的な作品を読み、解釈していきます。さらに、同時代の代表的な男性作家の恋愛観とも比較してみます。また、恋愛だけでなく、彼女たちが悩んだ母娘関係や父娘関係にも焦点をあて、この200年の間に、恋愛、母娘関係、父娘関係など家族関係がどのように変わってきたか、これからどうなっていくのかを作品を通して考えます。

内容

1. フランス文学史の中の女性作家たち

フランス文学史の中の主な女性作家を取り上げながら、彼女たちがどのようにして作家として認められていったかをたどります。

2. ジョルジュ・サンド

19世紀ロマン主義の代表的作家サンドの恋多き生涯をたどり、日本でも人気のある一連の田園小説の代表的作品『魔の沼』を読みます。

3. シドニー・ガブリエル・コレット

20世紀の代表的恋愛作家であるコレットの華やかな生涯と中年の女性と年下の青年との恋愛を描いた代表作『シェリ』を読みます。

4. シモーヌ・ド・ボーヴォワール

20世紀後半を代表する世界的作家の自由なカップル関係の生涯と自分の母親との確執と赦しを描いた『おだやかな死』を読みます。

5. フランソワーズ・サガン

18歳で書いた世界的ベストセラー小説、父親の再婚をめぐる揺れる娘の心理、父と娘の関係を描いた『悲しみよこんにちは』を読みます。

・以上の内容をテキスト(小説の抜粋はその都度コピーを配布)、パワー・ポイントによる写真、イラスト、DVDなども使いながら進めます。

評価

出席(出席率、出席カードの記述内容)25点及び課題レポート25点、期末レポート50点により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【推薦書】ジョルジュ・サンド『魔の沼』藤原書店

シドニー・ガブリエル・コレット『シェリ』岩波文庫、『わたしの修業時代』ちくま文庫 950.28/C

【参考図書】シモーヌ・ド・ボーヴォワール『娘時代』、『おだやかな死』紀伊国屋書店
フランソワーズ・サガン『悲しみよ こんにちは』新潮文庫
持田明子『ジョルジュ・サンド 1804-76』藤原書店

科目名	心理学		
担当教員名	伊澤 利文		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

このところ、心理学に対する関心が急速に高まっていることは、みなさんも感じていらっしゃるのではないのでしょうか？ 実際に、図書館や書店にも心理学関連の出版物が多く並び、わりと気軽に心理学と接することが出来るようになってきました。しかし、心理学といえば、「相手の心を読むことが出来る」、「精神カウンセラー」といったイメージが先行しているのも事実です。では、実際の心理学とはどのようなもので、また心理学の知識を身につけることにはどのような意味があるのでしょうか？ この講義では、学問としての心理学の基礎を体系的に理解してもらうことを主眼とします。受講には好奇心を抱いた積極的な態度で臨み、心理学的な視点を実感してください。

内容

1	ガイダンス - 講義の進め方と心理学の基礎知識 -
2	心理学と脳の機能 - 心とは何か？ -
3	知覚の特性 - ヒトは環境をどのようにとらえるのか？ -
4	学習 - 新しい行動パタンの獲得 -
5	記憶 - 新しい思考パタンの獲得 -
6	意識 - 本当の自己とは？ -
7	基本的動因 - 「欲しがる」ことの不思議 -
8	情動 - 感情の機能 -
9	ストレス - 現代社会を生きるには？ -
10	発達 - ヒトの能力の不思議 -
11	パーソナリティ - 本当の自己とは？ -
12	心理臨床 - 心の障害と心理療法について -
13	社会 - 他者と自己との関係 -
14	クオリティオブライフ - 色彩と香り -
15	定期試験

評価

欠席日数が4日以上になった場合、基本的に評価対象外となります。採点については、出席点(60点)、テスト(40点)等から総合的に評価します。また、不定期に心理調査をお願いすることもあります。これも出席点として加算されます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

『心理学・こころのはたらきを知る』(梅本堯夫〔ほか〕著,サイエンス,1999)

【推薦書】

『心理学への招待・こころの科学を知る』（梅本堯夫〔ほか〕著，サイエンス，1992） 140.8/S/1

『図解心理学』（石井巖〔ほか〕共編，学術図書出版社，1994） 140/Z

【参考図書】

『現代基礎心理学1-12』（東京大学出版会，1986） 140.8/G/1-12

『心理学の基礎知識』（東洋〔ほか〕編，有斐閣，1978） R140/S

『心理用語の基礎知識』（東洋〔ほか〕編，有斐閣，1978） R140/S

科目名	心理学		
担当教員名	伊澤 利文		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

このところ、心理学に対する関心が急速に高まっていることは、みなさんも感じていらっしゃるのではないのでしょうか？ 実際に、図書館や書店にも心理学関連の出版物が多く並び、わりと気軽に心理学と接することが出来るようになってきました。しかし、心理学といえば、「相手の心を読むことが出来る」、「精神カウンセラー」といったイメージが先行しているのも事実です。では、実際の心理学とはどのようなもので、また心理学の知識を身につけることにはどのような意味があるのでしょうか？ この講義では、学問としての心理学の基礎を体系的に理解してもらうことを主眼とします。受講には好奇心を抱いた積極的な態度で臨み、心理学的な視点を実感してください。

内容

1	ガイダンス - 講義の進め方と心理学の基礎知識 -
2	心理学と脳の機能 - 心とは何か? -
3	知覚の特性 - ヒトは環境をどのようにとらえるのか? -
4	学習 - 新しい行動パタンの獲得 -
5	記憶 - 新しい思考パタンの獲得 -
6	意識 - 本当の自己とは? -
7	基本的動因 - 「欲しがる」ことの不思議 -
8	情動 - 感情の機能 -
9	ストレス - 現代社会を生きるには? -
10	発達 - ヒトの能力の不思議 -
11	パーソナリティ - 本当の自己とは? -
12	心理臨床 - 心の障害と心理療法について -
13	社会 - 他者と自己との関係 -
14	クオリティオブライフ - 色彩と香り -
15	定期試験

評価

欠席日数が4日以上になった場合、基本的に評価対象外となります。採点については、出席点(60点)、テスト(40点)等から総合的に評価します。また、不定期に心理調査をお願いすることもあります。これも出席点として加算されます。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

『心理学・こころのはたらきを知る』(梅本堯夫〔ほか〕著,サイエンス,1999)

【推薦書】

『心理学への招待・こころの科学を知る』（梅本堯夫〔ほか〕著，サイエンス，1992） 140.8/S/1

『図解心理学』（石井巖〔ほか〕共編，学術図書出版社，1994） 140/Z

【参考図書】

『現代基礎心理学1-12』（東京大学出版会，1986） 140.8/G/1-12

『心理学の基礎知識』（東洋〔ほか〕編，有斐閣，1978） R140/S

『心理用語の基礎知識』（東洋〔ほか〕編，有斐閣，1978） R140/S

科目名	宇宙科学		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

太陽系惑星の学習を通して、宇宙を支配している法則を知るとともに、地球がいかに恵まれた環境であるかを実感して欲しい。また、太陽以外の恒星と星雲にも目を向け、星には生死があることを理解する。その星の生死は、元素の合成という点で、生命と深い関係があることにも注目する。さらに、恒星は銀河を形成していて、その銀河の動きを調べることによって、宇宙にも始まりがあったことを学ぶ。

内容

1. 太陽、月、地球：地球と身近な星。太陽が輝く原理。月の環境。
2. 地面のある惑星：太陽に最も近い水星。灼熱地獄の金星。人類は火星に移住できるだろうか。
3. 巨大なガスの惑星：太陽系最大の惑星、木星。美しい輪を持つ土星。美しい天王星・海王星。
4. その他の太陽系天体：冥王星とはどのような天体か。美しい尾を見せる彗星。小惑星。流星と流星群。
5. 恒星：恒星の色と表面温度。HR 図と星の一生。
6. 星の死：重い星の最期の大爆発，超新星爆発。軽い星が最期に作る天体，惑星状星雲。星の死と生命とのかかわり
7. 星の誕生：星が生まれている領域、オリオン星雲・わし星雲。
8. 星団・銀河：球状星団と散開星団。銀河系。衝突する銀河、車輪銀河・M51 星雲。
9. 宇宙の始まりと終わり：動く銀河。膨張する宇宙（ハッブルの法則）とビックバン。将来の宇宙。

評価

出席20%、ペーパーテスト80%により評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

- 『新・100 億年を翔ける宇宙：ビックバンから生命の誕生まで』加藤万里子、恒星社厚生閣
- 『ハッブル望遠鏡が見た宇宙：カラー版』野本陽代、R.ウィリアムズ、岩波書店
- 『宇宙のしくみ』磯部琇三、日本実業出版社

科目名	宇宙科学		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

太陽系惑星の学習を通して、宇宙を支配している法則を知るとともに、地球がいかに恵まれた環境であるかを実感して欲しい。また、太陽以外の恒星と星雲にも目を向け、星には生死があることを理解する。その星の生死は、元素の合成という点で、生命と深い関係があることにも注目する。さらに、恒星は銀河を形成していて、その銀河の動きを調べることによって、宇宙にも始まりがあったことを学ぶ。

内容

1. 太陽、月、地球：地球と身近な星。太陽が輝く原理。月の環境。
2. 地面のある惑星：太陽に最も近い水星。灼熱地獄の金星。人類は火星に移住できるだろうか。
3. 巨大なガスの惑星：太陽系最大の惑星、木星。美しい輪を持つ土星。美しい天王星・海王星。
4. その他の太陽系天体：冥王星とはどのような天体か。美しい尾を見せる彗星。小惑星。流星と流星群。
5. 恒星：恒星の色と表面温度。HR 図と星の一生。
6. 星の死：重い星の最期の大爆発，超新星爆発。軽い星が最期に作る天体，惑星状星雲。星の死と生命とのかかわり
7. 星の誕生：星が生まれている領域、オリオン星雲・わし星雲。
8. 星団・銀河：球状星団と散開星団。銀河系。衝突する銀河、車輪銀河・M51 星雲。
9. 宇宙の始まりと終わり：動く銀河。膨張する宇宙（ハッブルの法則）とビックバン。将来の宇宙。

評価

出席20%、ペーパーテスト80%により評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

- 『新・100 億年を翔ける宇宙：ビックバンから生命の誕生まで』加藤万里子、恒星社厚生閣
- 『ハッブル望遠鏡が見た宇宙：カラー版』野本陽代、R.ウィリアムズ、岩波書店
- 『宇宙のしくみ』磯部瑠三、日本実業出版社

科目名	法律学基礎		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士 / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

社会に生きる人は、日常、意識するしないを問わず、国民として、家族の一員として、個人として、また消費者として様々な立場で法と関わっています。この「法」とは一体どのようなものなのでしょうか。また、法的なトラブルに遭遇しないためには法律を知る必要があるという一方、法的なトラブルに遭遇してしまったときにはどうすればよいかという問題も生じます。そのために、法をめぐり、どのような法律や制度が存在するのかについて、法学入門として基礎的な知識の理解を図るとともに、現代社会に特徴的な法的問題への理解を深めることを目的とします。

内容

1	法とは何か	
2	法曹(法律家の種類と仕事)	
3	法曹養成制度	
4	法の種類	
5	法の種類	六法全書
6	法と裁判	裁判制度・民事訴訟・代替的紛争解決(ADR)
7	法と裁判	裁判員制度
8	国家と法:	憲法
9	日常生活と契約:	民法(契約法)
10	日常生活とアクシデント:	民法、消費者法
11	家族関係と法:	民法(家族法)
12	労働と法:	労働法
13	企業と法:	会社法
14	国際社会と法	
15	定期試験	

評価

出席・受講態度(20%)・レポート等提出物(20%)・ペーパーテスト(60%)を総合して評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『法の世界へ[第4版]』 池田真朗・犬伏由子他著 (有斐閣アルマ)

『デイリー六法』(三省堂)

科目名	法律学基礎		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士 / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

社会に生きる人は、日常、意識するしないを問わず、国民として、家族の一員として、個人として、また消費者として様々な立場で法と関わっています。この「法」とは一体どのようなものなのでしょうか。また、法的なトラブルに遭遇しないためには法律を知る必要があるという一方、法的なトラブルに遭遇してしまったときにはどうすればよいかという問題も生じます。そのために、法をめぐり、どのような法律や制度が存在するのかについて、法学入門として基礎的な知識の理解を図るとともに、現代社会に特徴的な法的問題への理解を深めることを目的とします。

内容

1	法とは何か	
2	法曹(法律家の種類と仕事)	
3	法曹養成制度	
4	法の種類	
5	法の種類	六法全書
6	法と裁判	裁判制度・民事訴訟・代替的紛争解決(ADR)
7	法と裁判	裁判員制度
8	国家と法:	憲法
9	日常生活と契約:	民法(契約法)
10	日常生活とアクシデント:	民法、消費者法
11	家族関係と法:	民法(家族法)
12	労働と法:	労働法
13	企業と法:	会社法
14	国際社会と法	
15	定期試験	

評価

出席・受講態度(20%)・レポート等提出物(20%)・ペーパーテスト(60%)を総合して評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『法の世界へ[第4版]』 池田真朗・犬伏由子他著 (有斐閣アルマ)

『デイリー六法』(三省堂)

科目名	日本国憲法		
担当教員名	大林 啓吾		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(情報) / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

憲法と法律は何が違うのでしょうか。法律は、市民の安全な生活を保障するために制定されますが、しばしば行動を制限することがあります。一方、憲法は基本的に市民の自由を守るための装置で、いわば、市民の味方です。憲法はあまり身近に感じられないものかもしれませんが、授業を通して、憲法的重要性を理解してもらえればと思います。

内容

憲法は103条ありますが、法学部以外の学生が憲法を学ぶ際に、これを暗記する必要はありません。むしろ、具体的な判例を取り上げながら、そこから憲法原理を導き出される過程を学んでいくことが重要になってきます。したがって、授業では、具体的事例を中心に扱っていく予定です。

評価

テストORレポート(出席20点、テストORレポート80点、60点以上を合格とする)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業内で指示する。

科目名	政治学基礎		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

政治的な出来事を理解するためには、基本的な知識が必要である。

その知識の上に立って、それをどう理解し、どういう意見を持つかということがさらに重要である。

この授業では基礎知識とそれに基づいた意見とを身につけることをねらいとする。

内容

政治の基礎的な理解を中心に諸問題に対してどのようなものの見方があるのか、他に考え方はないのか、取り上げていきたい。

- ・ 政治とは何か
- ・ 民主主義と独裁政治
- ・ 国会 - 議院内閣制、二院制、「ねじれ国会」
- ・ 選挙 - 政権選択、「数」の政治
- ・ 政党 - 与党・野党、自民党、民主党、他の政党
- ・ 近代 - 民主主義への転換点、世界の「近代」
- ・ 小泉内閣から麻生内閣まで
- ・ 日本の政策 - 景気対策、少子高齢化への対応、雇用対策
- ・ 世界の政治 - アメリカ、ヨーロッパ、国連など

その時々々のニュース、時事問題もビデオなどを見ながら取り上げていきたい。

評価

小テスト2回(70%)、出席(30%)で総合評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

推薦書

堀江湛『政治学・行政学の基礎知識 第2版』一藝社

阿部齊、久保文明、山岡龍一『政治学入門』放送大学教育振興会

科目名	経営経済学基礎		
担当教員名	笠原 伸一郎		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*,選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士 / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

経営のグローバル化時代を迎え、日々の新聞には経済・経営に関する国際的な記事が多数載り、私たちの生活もユニクロ、スターバックス、ソニー、マクドナルド、コカコーラ、ディズニーなどと密接につながった企業がライフスタイルにまで影響を与えつつある。こうしたなかで日本企業も従来の年功序列、終身雇用といった日本的慣行を崩壊させ、個々の従業員の能力が問われる時代となってきた。これに対応して、経営学の研究も急速に進歩し、しかもその研究領域は多岐にわたるようになってきた。

内容

1. 経営学とは何か。経営者とは何か。(ビデオ教材使用)

青山・原宿でのマーケティング戦略などの身近な事例を挙げて、経営の本質とその実態を概説する。

さらに、本田宗一郎、盛田昭夫、ウォルトディズニーなどを例にとり、経営学は「夢」を実現する学問でもあることを経営者論、リーダーシップ論をとおして概説する。

2. 経営理論の系譜 - ウォーム・アプローチ -

人間はなぜさぼるのか。やる気を起こすにはどうしたらよいか。フォード生産システム成立以降の能率との葛藤を心理的側面から検討するとともに、経営管理論を概説する。

3. 経営理論の系譜 - ウォーム? クール・アプローチ - (ビデオ教材使用)

米国GE、SONYなどを事例に組織論、経営戦略論を考察し、さらに経営情報システムについて概説する。

4. 日本の経営と経営のグローバル化(ビデオ教材使用)

「飲みニケーション」の経営学的意味を例に、日本的経営の問題点とグローバル化への課題を検証する。

5. 21世紀のグローバル経営 - 航空産業の事例 -

評価

出席を重視し(80%)、簡単なレポート(20%)等で総合的に評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 笠原伸一郎著『グローバル企業の史的展開』

【推薦書】 日経新聞、その他、授業中に指示する。

科目名	経営経済学基礎		
担当教員名	笠原 伸一郎		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*,選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士 / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

経営のグローバル化時代を迎え、日々の新聞には経済・経営に関する国際的な記事が多数載り、私たちの生活もユニクロ、スターバックス、ソニー、マクドナルド、コカコーラ、ディズニーなどと密接につながった企業がライフスタイルにまで影響を与えつつある。こうしたなかで日本企業も従来の年功序列、終身雇用といった日本的慣行を崩壊させ、個々の従業員の能力が問われる時代となってきた。これに対応して、経営学の研究も急速に進歩し、しかもその研究領域は多岐にわたるようになってきた。

内容

1. 経営学とは何か。経営者とは何か。(ビデオ教材使用)

青山・原宿でのマーケティング戦略などの身近な事例を挙げて、経営の本質とその実態を概説する。

さらに、本田宗一郎、盛田昭夫、ウォルトディズニーなどを例にとり、経営学は「夢」を実現する学問でもあることを経営者論、リーダーシップ論をとおして概説する。

2. 経営理論の系譜 - ウォーム・アプローチ -

人間はなぜさぼるのか。やる気を起こすにはどうしたらよいか。フォード生産システム成立以降の能率との葛藤を心理的側面から検討するとともに、経営管理論を概説する。

3. 経営理論の系譜 - ウォーム? クール・アプローチ - (ビデオ教材使用)

米国GE、SONYなどを事例に組織論、経営戦略論を考察し、さらに経営情報システムについて概説する。

4. 日本の経営と経営のグローバル化(ビデオ教材使用)

「飲みニケーション」の経営学的意味を例に、日本的経営の問題点とグローバル化への課題を検証する。

5. 21世紀のグローバル経営 - 航空産業の事例 -

評価

出席を重視し(80%)、簡単なレポート(20%)等で総合的に評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 笠原伸一郎著『グローバル企業の史的展開』

【推薦書】 日経新聞、その他、授業中に指示する。

科目名	社会学基礎		
担当教員名	斉川 富夫		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必,必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士 / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

- (1) 社会学の基礎的概念を使って社会の諸問題をどのように把握・説明できるのか、少しでも実感的に理解してもらう。
- (2) 現代社会の様々な様相とその中に生きる人びとが直面している諸問題、特に家族や地域社会のあり方と変化についての基礎的理解をめざす。

内容

1	社会的行為
2	欲求と価値
3	家族の分類と核家族の形成
4	現代家族の家族意識
5	産業化と家族の変貌
6	現代社会と家族機能の衰退
7	近代企業の形成と組織社会
8	専門職と職業倫理
9	都市化と地域の変貌
10	近代化と啓蒙思想
11	自由な欲望(私益)追求の社会—スペンサーの社会学
12	啓蒙主義の衰退と功利主義の広がり
13	スペンサー批判—新自由主義と共同体主義
14	社会主義と福祉国家
15	現代社会の課題—人間・自然の再生

評価

- ・ペーパーテストと出席によって評価する。
- ・テストに65%、出席点に35% 配点する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	西洋思想史		
担当教員名	島村 妙子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本講では、こうした凄まじい経営環境の変化が生じた理由を歴史的経緯に沿って概説し、さらに身近な事例をとおして経営に関する基礎的知識をわかりやすく解説する。そして今後企業社会で生じる様々なビジネス活動の問題点を多角的に検討し、経営の本質を理解させるとともに、将来の就職先を決定する際のヒントを提示していくつもりである。

内容

講義形式を軸にしながらも、学生の、課題研究の場と発表・対話など参加型学習形態も織り交ぜていきたい。

1	世界史時代の到来と西洋思想史の位置づけ
2	ギリシャ的思惟とキリスト教思想の特色
3	中世封建社会の特質
4	近代社会形成の思想的背景
5	国民(近代統一)国家の形成過程
6	国民国家の確立と個人の自由・権利の関係
7	各国の議会主義確立の事情を探る
8	国民代表と委任代表の政治・社会思想
9	選挙権拡大と政党政治
10	各国の政党政治展開実情
11	ヨーロッパにおける立憲主義体制の確立
12	二つの世界大戦と民主化の進展
13	戦後民主主義の形とアジア・アフリカ
14	大衆社会化と現代民主主義
15	纏めのペ - パ - テスト(評価)

評価

課題小レポート・・・3題～4題(平常の成績)予習か事後確認の為に

出席点考慮・・・毎講義の最後の5-6分使用して学びの確認質問紙を配布し出欠確認票とする。

最終講義纏めのテスト・・・ノート・参考図書の持ち込み可

出席40点及びペーパーテスト60点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

- 推薦書 1 - 有賀 弘・他著 『政治 - 個人と統合』第2版、東大出版会 311/A
 2 - 川出良枝著 『西洋政治思想史』放送大学教育振興会 311.2/K
 3 - 有賀 弘・他著 『政治思想史の基礎知識』有斐閣ブックス

科目名	日本政治史		
担当教員名	川口 英俊		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、日本史の流れをその時の政治体制とそれに大きな影響を与えたものを軸に論じたい。
中心は、明治以降の近代化におき、日本はどのようにして現在に至ったかを
明治政府の誕生とその動き、日清・日露戦争、第2次世界大戦まで、戦後政治などの中から探る。
その関連として、天皇、武家政権、宗教、憲法、諸外国との関係などを取り上げる。
過去の過ぎ去った事物をみるということではなく、日本史を学ぶことにより、現在の日本の理解に
役立つ内容とすることを目標とする。

内容

- ・ 明治維新と明治憲法体制 - 明治憲法の制定、帝国議会の開設
- ・ 日清戦争・日露戦争
- ・ 第2次世界大戦までの日本
- ・ 敗戦と戦後改革 - 日本国憲法制定、戦後体制
- ・ 戦後政治 - 55年体制、高度経済成長、日米関係、小泉内閣以降の政治課題
- ・ 日本のおかれた地政学的条件 - 近隣諸国・欧米との関係
- ・ 天皇家と政治、武家政権
- ・ 江戸時代 - 徳川政権、幕藩体制、鎖国、幕末の対外関係
- ・ 宗教と政治

評価

小テスト2回(70%)、出席点(30%)により総合評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

推薦書

石川真澄「戦後政治史」岩波新書

黄文雄「捏造された昭和史」ワックBUNKO

科目名	ジェンダー論		
担当教員名	橋本 ヒロ子、阿部 史、大友 由紀子、宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わってきており、女性も男性も、社会的・文化的性差(ジェンダー)にとらわれない多様な生き方が現れはじめている。それを可能にする考え方、新たな制度の成立などを知ることで、今後社会で活躍する自己イメージを明確にし、自信をもって積極的に社会参加できるよう、多様な生き方を考え、選択する力を強めることにつなげる。多領域に関わる事柄を「政治と人権」「女性と家族」「働くこと」「法律と仕組み」の4つの領域に分け、オムニバス方式で行う。

内容

1.オリエンテーション

科目と担当の紹介並びに多様な領域において活躍する女性を紹介するビデオの視聴

2-5. 「女性の政治参加と人権」(橋本ヒロ子)

世界と日本でどのように男女平等のために努力されてきたか、その中で特に日本女性が遅れている「政治への参画」について、ポジティブアクションの有効性などもふくめ考察する。さらに、デートDV、キャンパスセクハラなど女性に対する暴力が、男女の権力関係により起こること、政治とも関係していることを学ぶ。

6-8. 「女性と家族」(大友由紀子)

「男は仕事、女は家庭」という性別役割分業観や、「女性はうまれつき母性がそなわっている」という母性神話は、いつどこで生まれたのか。そして今日、どの程度支持されているのか。こうした女性と家族に関する意識とその実態について、「近代家族」「老親介護」「未婚晩婚化」のテーマからアプローチする。

9-11. 「女性が働くことの今昔」(宮城道子)

女性たちは、昔から働き続けている。その働きは誰のためであったのか、働くことが自立とつながっていたのかは丁寧に検証してみなければならない。過去を振り返りながら、現代の雇用労働の現状、職域拡大、起業という新しい選択肢から家事労働やボランティア・NPOの担い手としての期待まで女性たちの働きを大きな流れの中で理解していく。

12-15. 「法律と仕組み」(阿部 史)

法律や制度とジェンダーとの関わりについて取り扱う。女性の法的地位が国際的にどのように変化したのか、それが国内に与えた影響について。また、女性のプライベートな生活と法、女性が働くことと法律がどのように関わっているのか、その仕組み、限界、そして展望を考察する。

評価

レポートないしはテストによる各教員の評価(20点×4)と出席及び受講態度(20点)の合計点100点とし、60点以上を合格とする。

科目名	ジェンダー論		
担当教員名	亀田 温子、田総 恵子、松本 侑壬子、片居木 英人		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

変化する社会の中で意識や制度も大きく変わっている。女性も男性も、日常生活や、人間関係、人の社会への関わりなどを通して、社会的・文化的性差(ジェンダー)にとらわれない多様な生き方が現れている。そうした社会の動きを捉えると同時に、今後社会で活躍する学生自身の自己イメージを明確にし、自信をもって積極的に社会参加できるように、多様な生き方を考え、社会にかかわり選択できる力をつける。多領域にわたる現象を、「人の成長とジェンダー」「職業と家庭」「セクシャリティー」「メディア」「環境」の5つの領域からとらえる、オムニバス方式で行う。

内容

1.オリエンテーション：担当者の紹介。多領域で活躍する女性をビデオにより紹介。

2 - 5 . 「人の成長とジェンダー」「職業と家庭」(亀田)：日常生活の中で身につける「男/女らしさ」というジェンダーを再考し、それが変化している実態をとらえ、自分自身の意識の変化も考えます。また現代社会では女性の職業進出も多領域で長期間になっており、職業生活と家庭生活の変化が女性の生き方に変化を与えていることを、日本、諸外国の例から探ります。

6 - 8 「女性とセクシャリティー」(片居木)：基本的人権としての性的人格権(セクシュアル・ライツ)に焦点を合わせます。性暴力、多様な性、性感染症、生殖補助医療など、現代社会には多様な問題があるが、問題の可視化と性的自己決定のエンパワーメントをめざして展開します。

9 - 11 「女性とメディア」(松本)：新聞、雑誌、テレビなどマスメディアから発信される情報と女性の問題はどのようにかかわるのか。メディアによって繰り返し与えられる情報によって、女性・男性のイメージが形作られ固定化されるのではないかと。実際のニュースや映像を見ながら考えましょう。

12 - 14 「女性と環境」(田総)：環境は今、男女を問わず広く社会の重要な関心事となっています。女性は環境にどのようにかかわるのか、これまで環境の分野で重要な役割をはたしてきた女性たちや、環境保護活動を紹介し、女性と環境について考えます。

15 まとめと講評

評価

レポートとテストによる各教員の評価(20点×4)と、出席及び受講態度(20点)。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

テーマごとに、各教員が資料を配布・提示する。

科目名	メディアとジェンダー（ジェンダー論 - 1）		
担当教員名	松本 侑壬子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

私たちを取り巻く情報の波 活字による情報の中心である新聞・雑誌、速くて見やすいテレビニュース、楽しく覚えやすいCMや広告、そして無意識のうちに生活必需品となってきたインターネットや携帯電話など。こうしたさまざまな情報媒体を「女性」という切り口で考えてみましょう。

メディアを通して見えてくる女性の姿は、生きた女性の現実を正しく伝えているでしょうか。子供や弱者の声は十分に反映されているでしょうか。情報の中身を理解し判断するには、情報の流れや仕組みをきちんと自分のものにしなければなりません。図書館などで資料を探し、情報を整理、分析、提供するときにもジェンダーの視点は重要です。

マスメディアで働く女性はまだ極めて少数派ですが、それだけに今後女性が情報発信の分野に進出・活躍する可能性はより大きいといえます。女性が男性の活躍にとって代わるというのではなく、女性と男性の複眼で社会を見つめ、情報を伝えることで、社会を見る視野がより広がり現実社会への理解がより深まります。これは情報の発信側のみならず、受け手にとっても重要なことです。

30年のキャリアを持つ元ジャーナリストとしての経験から、いま若い皆さんに伝えたいことは少なくありません。メディアを通してジェンダーの問題を一緒に考えていきましょう。

（この授業では履修制限をすることがあります。）

内容

- 1.はじめに マスメディアの仕組みとメディアウォッチング。
- 2.メディアの中の女性像ー“見られる女・見る男“の長い歴史 名画から映画、漫画、CM...まで。
- 3.女性雑誌 おじさんだっかわいーい 女性雑誌に見る“女の子文化”の社会化。
戦争と女性雑誌 “女らしさ”の再生産
4. 広告の中の女たち 広告はマスメディアを支え、女性は広告を支える。
5. テレビの裏表 制作現場からの報告。
6. 新聞を読んでいますか？ 女性と新聞の距離。
テレビと新聞 メディアとしての比較。情報量を比べてみよう。
ニュースは作られる 女性の視点で読むということ
差別用語の変遷。
女性記者に聞く（ゲスト）ー仕事の喜びは何ですか？
7. メディア・リテラシーを身に着けよう。

評価

出席40点およびペーパーテスト60点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テキストは特になし。必要に応じてその都度資料配布する。

【推薦書】後藤将之著『マス・メディア論』（有斐閣コンパクト）361.54/G

佐野山寛太著『現代広告の読み方』（文藝春秋）674/S

村松泰子他編『メディアがつくるジェンダー』（新曜社）367.2/M

科目名	女性情報論（ジェンダー論 - 2）		
担当教員名	橋本 ヒロ子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

童話、辞書、新聞、雑誌、テレビ、インターネットなど世の中の情報が、いかに固定的な視点で作られているかをジェンダーの視点で分析し、その要因を探る。さらに、女性が置かれている状況、女性の実態を明らかにする情報、資料を演習などで学ぶ。これらを通して、どのような生き方が、女性にとってもっとも有利なさまざまな統計資料や情報をもとに検討する。

内容

1. 女性情報とは何か

2-8. ジェンダー分析の実習

童話、おとぎ話（眠り姫とシンデレラ王子の物語、べたべた姫などの比較）若い女性がかかりやすいシンデレラ症候群とは、どのようなことかを学ぶ。

日本語辞書、ことわざ、金言（女性を男性より劣った存在であるという考え方に基づいた用語・格言の多さに気づく）

新聞記事（女性を固定的な性別役割で見た記事の多さ、女性を性の対象としている記事・写真や広告の多いスポーツ紙、その要因として女性記者の少なさなど）

新聞の写真分析の実習

テレビ番組・CM（女性レポーターはなぜ少ないか、女性に力を与えるCM、テレビ番組とは）

女性雑誌（記事の半分以上が広告か広告記事であり、女性学生たちが買っている『Nonno』と就活や就職後に役立つ『日経ウーマン』の比較分析）

インターネット情報（女性というキーワードで検索すると大量にアダルト情報が検索される。女性の就職活動や子育てに役に立つサイトは？）

9. ミニコミ誌/紙とマスコミ誌/紙を比較分析

10. 女性の地位向上のためになぜミニコミ誌が必要なのか。女性ミニコミ誌編集者をゲスト講師として招聘し、お話を伺い、議論する。

11. 統計に見る日本女性の状況：家事・育児・介護の経済的評価

12. 女性の働き方：働きつづけた女性と専業主婦では生涯収入はどれだけ違うか？

13. 女性の多様な生き方をあらかず統計はなぜ少ないか。統計の行間を読む。

14. 女性情報はどのように収集するか、シソーラスの使い方、女性情報の所在場所

15. 試験

評価

持ち込みなしの筆記試験(60%)、ワークシート・レポート(25%)、出席(15%)

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】『情報との出会い』縫田嘩子 ドメス出版 1999 289.1/N

『男性誌探訪』斉藤美奈子 朝日新聞社 2003 051.5/S

『男女共同参画統計データブック：日本の女性と男性』国立女性教育会館編 ぎょうせい 2006 R367.21/D

『「ことば」に見る女性』東京女性財団 クレヨンハウス 1998 367.21/T

『女性のデータブック 第4版』有斐閣2005 367.21/J

科目名	キャリア開発論（ジェンダー論 - 3）		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

大学生の女性たちが幅広く「自分・社会・しごと・未来」について、どのように考えられるか、現代社会の動きに合わせてさぐっていく。現代の女性は活躍できない領域がないといわれるくらし、様々な領域に進出し多領域での活躍を見せるとどうじに、これまで少なかった管理職進出、起業家として会社を運営するなど地位の上昇もあり、ヨコとタテの拡大が起きている。さらに職業生活と家庭生活の両立を可能にするワークライフバランスについても、それを支援するという動きがある。女性自身の意識や行動の変化、さらにそれを支える企業の制度の変化、女性の活躍を望む社会の動きなど、変化する職業と女性の動きを探り、それと自分との関係、自分自身のキャリアプラン作りにつなげる。

内容

1：10年後の私は？

自分をさぐる地図づくり、10年後のわたしをイメージする。

2 - 3：ライフサイクルの変化： 時代と生き方の変化など、生活の基本となるライフサイクルの変化をデータからとらえる。祖母の時代、専業主婦・パートの母の時代、少子化の私の時代

4 - 5 家庭の変化：結婚観の変化、その実態の変化、男女の関係性の変化など、家庭での女性の役割の変化をとらえる。家庭生活と職業生活を男女が共に担いつつある現状。

6 - 7：職業生活と女性との関わり：仕事にかかわった長い歴史。専業主婦が誕生した近代社会と高度成長期。限られた専門職進出から、企業社会への女性の進出の実態をとらえる。

8 - 9：女性のチャレンジ：女性の医者第1号はいつ？ 最近でもまだ女性第1号は誕生。

大工から宇宙飛行士までと多様な領域への進出（ヨコの拡大）。部長や社長になり組織を動かす女性たち（タテ の拡大）

10 - 11：ジェンダー意識の変化：何が変化したのか。「女性」をめぐる意識の変化、教育、行動の変化社会にかかわり、参画していこうとする女性の意識の拡大。

11 - 12：世界の動き： 諸外国の女性たちの動き。政治など決定の場への進出とその現状。

女性の活躍を支援する、世界の動きや国連の制度作り

13 - 14：女性たちのキャリア形成：日本の現状から、さまざまなキャリア・パターンの道を歩む女性たちの実態を追う。またキャリアを形成するプロセスをさぐる。

15：わたしのキャリアプラン作りは？ 自分自身の意識が、様々な事柄やデータから、どのように変化し、キャリアに向かっているか、自分の意識形成をとらえる。

評価

課題提出、レポートが60点、授業参加状況30点、出席10点、の合計100点で評価し、60点以上を合格点とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

テーマごとに資料配布。関連図書は授業時に紹介する。

科目名	女性と起業（ジェンダー論 - 5）		
担当教員名	宮城 道子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

女性の地位向上、男女共同参画の推進という国際的課題への取り組みによって、わが国の女性たちの働き方はおおきく変化した。なかでも、女性たちが自ら事業を起こすという活動は、様々な意味でオルタナティブな提案を含み、注目を集めてきた。先進国における女性の起業動向や発展途上国における所得創出事業も視野におきながら、現代社会における女性の働き方を検討する。

事例検討にあたっては、履修者が分担して発表・報告を行なうようにする。能動的・主体的な履修者を歓迎する。

内容

1	女性の労働・職業観の歴史的変化
2	女性の働き方に関する国際比較
3	女性の起業が社会的関心となった社会的状況
4	わが国における女性起業の動向
5	事例検討1：生活ニーズからの起業
6	事例検討2：生活技術とビジネスチャンス
7	事例検討3：家族自営における経営参画
8	事例検討4：地域振興・地域間交流への貢献
9	事例検討5：ボランティアから持続的事业へ
10	事例検討6：福祉的事业の展開 - ミッションとプロフィット
11	女性起業の現状と課題
12	女性起業を支援する施策・制度
13	女性起業のネットワークおよび高齢者・学生・障害者による起業
14	事業が実現するもの - オルタナティブなマネジメント
15	レポートの発表と講評

評価

出席および事例発表への参加態度（20点）、期末レポート（80点）とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書：金森トシエ・天野正子・藤原房子・久場嬉子『女性ニューワーク論』有斐閣、1989 366.35/J

地域社会計画センター編『農村の女性起業家たち』家の光協会、1994 611.7/C

岩崎由美子・宮城道子編著『成功する農村女性起業』家の光協会、2001 611.7/S

町田洋次『社会起業家 - 「よい社会」をつくる人たち』PHP新書、2000 335.8/M

科目名	フランス女性史（ジェンダー論 - 6）		
担当教員名	中嶋 公子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

1970年代に始まったフランス女性史は、ジェンダーの視点から、それまでのフランスの歴史が、いかに固定的な視点、男性の視点で作られ語られてきたかを明らかにしました。そうして、歴史の中から、女性たちの具体的な生活を生き生きと描き出し、また、時代の制約を越えて、女性の新しい生き方を創り出した女性たちを掘り起こしました。彼女たちは、時代の女性像とどうたたかい、どんな悩みをもち、どう生きたのか、その時代のなにを変えたのか。近現代を中心に、そうした女性たちを通して、フランス女性史を学びます。そして、日仏の女性たちがいまどういう問題を抱えているのか、同じ点、ちがう点を比較しながら、現代の女性たちの生き方や男女関係のあり方について考えます。

内容

1. フランス女性史はなぜ、どのように生まれたのか
2. 中世 聖母マリア像とキリスト教の時代 クリスティーヌ・ド・ピザン
3. 近代(1) フランス革命の時代 オランブ・ド・グージュ
4. 近代(2) 良き母・良き妻像と戦争の時代 フロラ・トリスタン、マルグリット・デュラン
5. 現代(1) 固定的な女性像への疑問の時代 シモーヌ・ド・ボーヴォワール、ココ・シャネル
6. 現代(2) 女性像を女性が自分で選ぶ時代 シモーヌ・ベイル、セゴレーヌ・ロワイヤル他

・以上の内容を主にパワーポイントで、写真やイラスト、またDVD、ビデオなども使いながら進めます。

評価

出席（出席率、出席カードの記述内容）25点及び課題レポート25点、期末レポート50点により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

- 【推薦書】イヴォヌヌ・クニピレール/カトリーヌ・フーケ 『母親の社会史』筑摩書房 367.235/K
シモーヌ・ド・ボーヴォワール 『決定版 第二の性』全3冊 新潮文庫 367.2/B/1-3
ミシェル・ペロー 『フランス現代史のなかの女たち』日本エディタースクール出版部 367.235/P
【参考図書】G・デュビイ、M・ペロー監修 『女の歴史』全5巻10分冊 藤原書店
オリヴィエ・ブラン 『女の人権宣言 - フランス革命とオランブ・ド・グージュの生涯』岩波書店
棚沢直子・草野いづみ 『フランスには、なぜ恋愛スキャンダルがないのか？』はまの出版

科目名	日本文学の中の女性（ジェンダー論 - 8）		
担当教員名	小林 実		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

明治時代に生まれた「女学（じょがく）」と、その教育の行く末を、ひとりの女性の生涯を通してながめながら、女性と文学、女性と政治、女性と経済など、日本近代史の各分野と女性との関わりを考察することを目的としています。

内容

カリーライスやボルシチで有名なレストラン・新宿中村屋。各地のデパートにも出店して、月餅や煎餅などの贈答用菓子の販売も手がけている、おなじみの老舗は、かつて大正時代から昭和初期にかけて、美術家や作家、俳優、宗教家、政治家などが、文字どおり世界中から集まる「サロン」の場となっていました。その立役者となるのが女将である、相馬黒光です。

没落士族の家庭に育ち、明治の女学校教育を経て、やがて近代のハイカラ文化を一身に背負うことになる彼女の生涯には、巖本善治、島崎藤村、星野天知、国木田独步、内村鑑三、荻原碌山、中村彝（つね）、秋田雨雀、神近市子、頭山満、エロシエンコ、ボース、松井須磨子、etc.....じつに多彩な顔ぶれが関わり、さながら近代日本文化の中継点の観を呈しています。

この黒光の生涯を軸に、幕末から昭和初期にかけての、政治史・文学史・文化史を多角的に論じていきたいと思ひます。

評価

毎回の授業時に提出するリアクション・ペーパー（50%）、学期末レポート（50%）。合計60%以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【推薦書】相馬黒光『黙移 相馬黒光自伝』（平凡社ライブラリー）、宇佐美承『新宿中村屋相馬黒光』（集英社）、臼井吉見『安曇野』（筑摩書房）

科目名	スポーツと健康		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(情報) / 中学校教諭一種免許状(社会) / 高等学校教諭一種免許状(公民) / 高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

急激な変化を続ける現代文明は、私たちの暮らしに物質的な豊かさと便利さという大きな恩恵をもたらした反面、人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。人間がより人間らしく生きるために、生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「スポーツ」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、生活科学として総合的に理解を深める。そのためにまず「自分を知る」ことを目的とし、こころの健康、からだの健康について自ら実感を持って考え、また相互に理解を深め、健康維持に役立つトータルな健康生活達成のための理論を学ぶ。

内容

身近に起こる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたら良いか、共に考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、如何に将来の家庭生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。また、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践していくことをめざす。

(注：15分以上遅れた場合は欠席とする。)

1	オリエンテーション(健康とは)
2	こころの健康(私たちが健康を感じていくために)
3	からだの各部位とデータ
4	測定値の検証
5	エネルギー所要量と運動の仕組み(有酸素運動、筋力トレーニング)
6	運動と栄養(自分の食生活を振り返って)
7	女性のからだとスポーツ(女性のからだのしくみと男女差)
8	リプロダクティブヘルス1(月経、妊娠、人口妊娠中絶)
9	リプロダクティブヘルス2(避妊とSTD/AIDS)
10	リプロダクティブヘルス3(不妊治療、出生前診断、更年期障害)
11	内側と外側
12	これまでとこれから(人生設計)
13	依存症(喫煙、アルコール、その他)
14	危機管理(その予防と対処法)
15	まとめ

評価

出席率(学習態度および毎回のまとめ提出含む)70%、課題提出(3回)10%、レポート提出20%とし、総合的に評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	スポーツと健康		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

急激な変化を続ける現代文明は、私たちの暮らしに物質的な豊かさと便利さという大きな恩恵をもたらした反面、人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。人間がより人間らしく生きるために、生涯を健康でこころ豊かに過ごせるように、「健康」「スポーツ」「身体活動」「こころ」「からだ」「感覚」などをキーワードに、生活科学として総合的に理解を深める。そのためにまず「自分を知る」ことを目的とし、こころの健康、からだの健康について自ら実感を持って考え、また相互に理解を深め、健康維持に役立つトータルな健康生活達成のための理論を学ぶ。

内容

身近に起こる様々な健康に関する問題を取り上げ、生涯を“生き生きと輝く心とからだ”で生き抜くためにはどうしたら良いか、共に考え、論じ合う。特に、女性の生き方が、如何に将来の家庭生活に大きく影響するか、その役割と健康な家庭生活の重要性を理解する。また、「自分を知る」ことを授業の根底に流れる目標として、女性である自分に対する理解をより深め、行動し実践していくことをめざす。

（注：15分以上遅れた場合は欠席とする。）

1	オリエンテーション（健康とは）
2	こころの健康（私たちが健康を感じていくために）
3	からだの各部位とデータ
4	測定値の検証
5	エネルギー所要量と運動の仕組み（有酸素運動、筋力トレーニング）
6	運動と栄養（自分の食生活を振り返って）
7	女性のからだとスポーツ（女性のからだのしくみと男女差）
8	リプロダクティブヘルス1（月経、妊娠、人口妊娠中絶）
9	リプロダクティブヘルス2（避妊とSTD/AIDS）
10	リプロダクティブヘルス3（不妊治療、出生前診断、更年期障害）
11	内側と外側
12	これまでとこれから（人生設計）
13	依存症（喫煙、アルコール、その他）
14	危機管理（その予防と対処）
15	まとめ

評価

出席率（学習態度および毎回のまとめ提出含む）70%、課題提出（3回）10%、レポート提出20%とし、総合的に評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

科目名	スポーツ演習		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさや便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

教育目標 グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
 人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
 生涯スポーツの動機づけ

内容

スポーツ演習 ではスポーツを通して仲間づくりを目標に、バレーボール、バドミントン、テニス、等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等
 第2週 実技（レクリエーション「アイスプレキング」）
 第3週 実技（ウォーキングエクササイズ）
 第4週～ 実技（ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュー・スポーツ・バレボール・バスケットボール・バドミントン・卓球・テニス・サッカー・ソフトボール・キックベスポーツ等）
 第15週 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

出席状況（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ30%。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】女性の生涯スポーツ 『心もからだもパワフルに』 高橋真琴〔編著〕千足耕一著他

科目名	スポーツ演習		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさや便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

教育目標	グループ活動の実施	リーダーシップの育成	幅広い交友関係
	人間性・感受性を豊かにする	学生生活の活性化および活力増進	
	生涯スポーツの動機づけ		

内容

スポーツ演習 ではスポーツを通して仲間づくりを目標に、バレーボール、バドミントン、テニス、等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進める。またストレッチ、ボディメイクエクササイズも行い、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

第2週 実技（レクリエーション「アイスプレ－キング」）

第3週 実技（ウォ－キングエクササイズ）

第4週～ 実技（ストレッチ・ボディメイクエクササイズ・ニュー－スポ－ツ・バレ－ボ－ル・バスケットボ－ル・バドミントン・卓球・テニス・サッカー・ソフトボ－ル・キックベ－スポ－ル等）

第15週 まとめ

授業内容は当日の天候、施設の状況、受講者数により決定する。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

出席状況（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ30%。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】女性の生涯スポーツ『心もからだもパワフルに』 高橋真琴〔編著〕千足耕一著他

科目名	スポーツ演習		
担当教員名	飯田 路佳、田中 安理		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

圧倒的な科学の発達、物質的な豊かさ、利便性をもたらしており、それと引き換えに何か大切なものを失っているとも言われている。私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかなければいけないのかについて、自分の力で考えていく必要があるであろう。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感することがこの科目のねらいとなる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

スポーツ演習Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ、ジャズ体操等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

（w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回）

第2週～ 実技（スポーツ交歓会の練習）

第4週～ 実技（各種球技など）

第11週～ 実技（リズムエクササイズなど）

第15週 リズムエクササイズの発展形のステップなどでテストを行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

出席状況（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ30%とし、総合的に評価する

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

科目名	スポーツ演習		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

圧倒的な科学の発達、物質的な豊かさ、利便性をもたらしており、それと引き換えに何か大切なものを失っているとも言われている。私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかなければいけないのかについて、自分の力で考えていく必要があるであろう。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感することがこの科目のねらいとなる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かに 学生生活の活性化
および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

スポーツ演習Iでは、スポーツを通じた仲間作りを目標に、フライングディスクをはじめとした様々なレクリエーションスポーツやリズムエクササイズ、球技等を実施する。スポーツの面白さや楽しさを体験するために「気付く」「考える」「工夫する」「話し合う」等を積極的に取り入れ、授業を進めていく。またストレッチ、リズムエクササイズ、ジャズ体操等はウォームアップやクーリングダウンとして毎時取り入れ、爽快感、ストレス解消、気分転換、等スポーツの価値をこころとからだ全体で実感できるようにする。

第1週 オリエンテーション 授業のねらい、内容説明、等

（w-upリズムエクササイズ、c-dwnストレッチは毎回）

第2週～ 実技（スポーツ交歓会の練習）

第4週～ 実技（各種球技など）

第11週～ 実技（リズムエクササイズなど）

第15週 リズムエクササイズの発展形のステップなどでテストを行う

受講者数によっては、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

出席状況（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ30%とし、総合的に評価する

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

科目名	スポーツ演習		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

教育目標 グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
生涯スポーツの動機づけ

内容

スポーツ演習 では、小人数のグループを複数作り、毎回そのグループが順番にリーダーとなって「スポーツ大会」を企画・運営する。

スポーツの特性を生かし、どのようにしたらみんなでスポーツを楽しむことが出来るかを考え、運営できる技術を身につける。

また、参加する側はリーダー達の指示に従い、スポーツを心から楽しみ、自身の生涯スポーツとして色々な種目を体得して欲しい。

最終週には授業内容を記録したものの振り返りまとめとする。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

出席状況（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ30%。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】女性の生涯スポーツ『心もからだもパワフルに』高橋真琴〔編著〕千足耕一著他サンウェイ出版

科目名	スポーツ演習		
担当教員名	佐藤 典子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさや便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

教育目標 グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係
人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進
生涯スポーツの動機づけ

内容

スポーツ演習 では、小人数のグループを複数作り、毎回そのグループが順番にリーダーとなって「スポーツ大会」を企画・運営する。

スポーツの特性を生かし、どのようにしたらみんなでスポーツを楽しむことが出来るかを考え、運営できる技術を身につける。

また、参加する側はリーダー達の指示に従い、スポーツを心から楽しみ、自身の生涯スポーツとして色々な種目を体得して欲しい。

最終週には授業内容を記録したものの振り返りまとめとする。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

出席状況（授業に対する意欲、関心、態度を含む）70%、毎回のまとめ30%。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】女性の生涯スポーツ『心もからだもパワフルに』高橋真琴〔編著〕千足耕一著他サンウェイ出版

科目名	スポーツ演習		
担当教員名	飯田 路佳、田中 安理		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

圧倒的な科学の発達、私たちに物質的な豊かさと便利さをもたらしている。それと引き換えに何か大切なものを見失っているとも言われている。私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかなければいけないのかについて、自分の力で考えていく必要があるであろう。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感することがこの科目のねらいとなる。

今期は、与えられるのではなく自分で環境づくりを行い、問題発見をし、解決し、フィードバックをもとに改めて次の問題を発見する形式をとる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

学生各人が、自己の特性や、スポーツの技術水準に応じて生涯スポーツを視野に入れ、スポーツ種目を選択し、より深く技術や興味度を高める。

種目はバレーボール、バスケットボール、バドミントン、テニス、ゴルフ、サッカー、ダンスムーブメント、卓球、技術遊戯系（竹馬など）等

各スポーツを楽しむ一番の基本 ゲームや動きに必要な基本技術 各回のグループの仲間の技術上達 その都度の感覚を意識し、満足できた場合は満足な要因を確認し、不満を感じたときにはその原因を探る フィードバックとして次回へつなげる

各スポーツのリーダーが中心となり、～の共通したポイントをグループ内で話し合いの基に確認しながら自ら選択したスポーツに責任をもって授業を進めていく。各回で画像、映像を記録しておき、最後にまとめとしてプレゼンテーションを行う。

第1週～第5週 前半実技

第6週 フィールドアスレチック

第7週～第12週 後半実技

第13～15週 まとめおよび発表

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

出席状況（授業に対する意欲、関心、態度を含む）60%、毎回のまとめ30%、プレゼンテーション10%を含め、総合的に評価する。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

科目名	スポーツ演習		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

圧倒的な科学の発達、私たちに物質的な豊かさと便利さをもたらしている。それと引き換えに何か大切なものを見失っているとも言われている。私たちは今、何を必要として、何を大切にしていかななくてはいけないのかについて、自分の力で考えていく必要があるであろう。

各種スポーツや様々な運動を実際に体験することによって、自分自身の可能性を探り、見つけ、実感することがこの科目のねらいとなる。

今期は、与えられるのではなく自分で環境づくりを行い、問題発見をし、解決し、フィードバックをもとに改めて次の問題を発見する形式をとる。

目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係 人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および体力増進 生涯スポーツへの動機付け

内容

学生各人が、自己の特性や、スポーツの技術水準に応じて生涯スポーツを視野に入れ、スポーツ種目を選択し、より深く技術や興味度を高める。

種目はバレーボール、バスケットボール、バドミントン、テニス、ゴルフ、サッカー、ダンスムーブメント、卓球、技術遊戯系（竹馬など）等

各スポーツを楽しむ一番の基本 ゲームや動きに必要な基本技術 各回のグループの仲間の技術上達 その都度の感覚を意識し、満足できた場合は満足な要因を確認し、不満を感じたときにはその原因を探る フィードバックとして次回へつなげる

各スポーツのリーダーが中心となり、～の共通したポイントをグループ内で話し合いの基に確認しながら自ら選択したスポーツに責任をもって授業を進めていく。各回で画像、映像を記録しておき、最後にまとめとしてプレゼンテーションを行う。

第1週～第5週 前半実技

第6週 フィールドアスレチック

第7週～第12週 後半実技

第13～15週 まとめおよび発表

受講者数などにより、内容が変更される場合もある。

着用する服、靴などは必ずふさわしいものを着用しなければ出席と認めない。

15分以上遅れた場合は欠席とする。

評価

出席状況（授業に対する意欲、関心、態度を含む）60%、毎回のまとめ30%、プレゼンテーション10%を含め、総合的に評価する。

見学者は授業内容等（指定用紙）を記入し、毎時提出する。

科目名	シーズンスポーツ		
担当教員名	飯田 路佳、清水 文子、千足 耕一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標 ）

学生時代にスキーやスノーボードの技術を身につけることは、生涯スポーツとして目指す、クオリティライフ、レジャーライフに寄与する。技術の習得と共に自然界のすばらしさ、厳しさを味わい、人間の感性をも喚起させる。また団体生活を通してルールやマナーを体得し、集団の中での自己開発や確率、健康管理への気づき、学年やクラスをこえた交流の中から仲間意識を高めるなど、教育的効果をねらいとする。

内容

授業について

後期...

スキー及びスノーボードのガイダンス、ビデオによる簡単な知識を得るなどの事前授業時間を実施する。（レンタル有無、部屋割り、役割分担、集金、連絡事項、資料配布等）

期日、時間、教室については後期オリエンテーションまでに提示する。

前期オリエンテーションにて、アンケートにより人数把握するため、希望者はその際に申し出ること。

期日（予定）・平成22年2月 5日間の実習を予定している。

場所（予定）・長野県下高井郡 山ノ内町 志賀高原

講師（予定）・他大学体育教員（スキー・スノーボード指導者） 定員80名

予算（予定）・45,000円（宿泊費、交通費、保険料、親睦会費、雑費など）

別途としてレンタル料6,300円、リフト代（5日間）10,000円等

（以上は平成20年度参考例）

評価

シーズンスポーツに参加し、各人がそれぞれのレベルの技術を身に付け、受講態度や快適な団体生活を送れたことに対しての自己評価、レポートの提出などにより、総合的に評価する。出席点80%、レポート20%で評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

科目名	情報処理演習		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

コンピュータネットワーク、アプリケーションソフトの基礎概念と技能の修得を目的とする。

主な内容は、OSの基本操作、インターネット、電子メール、ワープロ、プレゼンテーション、htmlである。

日本商工会議所「PC 検定試験」3 級から2 級程度の文書作成能力の獲得を目標とする。

内容

1	オリエンテーション, 利用の手引き, OSの基本操作
2	インターネット ネットサーフィンと電子メール
3	ワープロソフトの基本操作(1)
4	ワープロソフトの基本操作(2)
5	ワープロソフト応用問題演習(1)
6	ワープロソフト応用問題演習(2)
7	論文・レポートの書き方
8	プレゼンテーションソフトの基本操作
9	プレゼンテーションソフト応用問題演習(1)
10	プレゼンテーションソフト応用問題演習(2)
11	HTMLによるWebページ作成(1)
12	HTMLによるWebページ作成(2)
13	情報倫理
14	ワープロソフト発展問題演習
15	プレゼンテーションソフト発展問題演習

評価

各テーマ毎に出題される課題をレポートとして提出する。提出期日などについてはその都度指示する。評価はレポートの内容を総合して行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山本誠次郎・井内善臣 「Windows Vista対応 新基礎コンピュータ演習」 実教出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

コンピュータネットワーク、アプリケーションソフトの基礎概念と技能の修得を目的とする。

主な内容は、OSの基本操作、インターネット、電子メール、ワープロ、プレゼンテーション、htmlである。

日本商工会議所「PC 検定試験」3 級から2 級程度の文書作成能力の獲得を目標とする。

内容

1	オリエンテーション, 利用の手引き, OSの基本操作
2	インターネット ネットサーフィンと電子メール
3	ワープロソフトの基本操作(1)
4	ワープロソフトの基本操作(2)
5	ワープロソフト応用問題演習(1)
6	ワープロソフト応用問題演習(2)
7	論文・レポートの書き方
8	プレゼンテーションソフトの基本操作
9	プレゼンテーションソフト応用問題演習(1)
10	プレゼンテーションソフト応用問題演習(2)
11	HTMLによるWebページ作成(1)
12	HTMLによるWebページ作成(2)
13	情報倫理
14	ワープロソフト発展問題演習
15	プレゼンテーションソフト発展問題演習

評価

各テーマ毎に出題される課題をレポートとして提出する。提出期日などについてはその都度指示する。評価はレポートの内容を総合して行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山本誠次郎・井内善臣 「Windows Vista対応 新基礎コンピュータ演習」 実教出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	泉 直子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

コンピュータネットワーク、アプリケーションソフトの基礎概念と技能の修得を目的とする。

主な内容は、OSの基本操作、インターネット、電子メール、ワープロ、プレゼンテーション、htmlである。

日本商工会議所「PC 検定試験」3 級から2 級程度の文書作成能力の獲得を目標とする。

内容

1	オリエンテーション, 利用の手引き, OSの基本操作
2	インターネット ネットサーフィンと電子メール
3	ワープロソフトの基本操作(1)
4	ワープロソフトの基本操作(2)
5	ワープロソフト応用問題演習(1)
6	ワープロソフト応用問題演習(2)
7	論文・レポートの書き方
8	プレゼンテーションソフトの基本操作
9	プレゼンテーションソフト応用問題演習(1)
10	プレゼンテーションソフト応用問題演習(2)
11	HTMLによるWebページ作成(1)
12	HTMLによるWebページ作成(2)
13	情報倫理
14	ワープロソフト発展問題演習
15	プレゼンテーションソフト発展問題演習

評価

各テーマ毎に出題される課題をレポートとして提出する。提出期日などについてはその都度指示する。評価はレポートの内容を総合して行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山本誠次郎・井内善臣 「Windows Vista対応 新基礎コンピュータ演習」 実教出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

コンピュータネットワーク、アプリケーションソフトの基礎概念と技能の修得を目的とする。

主な内容は、OSの基本操作、インターネット、電子メール、ワープロ、プレゼンテーション、htmlである。

日本商工会議所「PC 検定試験」3 級から2 級程度の文書作成能力の獲得を目標とする。

内容

1	オリエンテーション, 利用の手引き, OSの基本操作
2	インターネット ネットサーフィンと電子メール
3	ワープロソフトの基本操作(1)
4	ワープロソフトの基本操作(2)
5	ワープロソフト応用問題演習(1)
6	ワープロソフト応用問題演習(2)
7	論文・レポートの書き方
8	プレゼンテーションソフトの基本操作
9	プレゼンテーションソフト応用問題演習(1)
10	プレゼンテーションソフト応用問題演習(2)
11	HTMLによるWebページ作成(1)
12	HTMLによるWebページ作成(2)
13	情報倫理
14	ワープロソフト発展問題演習
15	プレゼンテーションソフト発展問題演習

評価

各テーマ毎に出題される課題をレポートとして提出する。提出期日などについてはその都度指示する。評価はレポートの内容を総合して行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山本誠次郎・井内善臣 「Windows Vista対応 新基礎コンピュータ演習」 実教出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

コンピュータ本体、ウィンドウズ、インターネットおよび日本語文書処理について、基本的な操作技能を修得することを目的とする。課題の演習を通して、コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を獲得する。

内容

1. 学内の情報環境とコンピュータ操作の基礎
 - ・ 演習室の利用方法、個人認証システム の概念
 - ・ コンピュータ機器の基本操作
2. インターネット関連の諸操作の基礎
 - ・ ネットワークの基礎概念 ・ WWWの利用、検索演習
 - ・ 電子メール操作 ・ ネチケット
3. オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
 - ・ ウィンドウズの基礎概念
 - ・ マウス/キーボードによるウィンドウズの基本操作
 - ・ ドライブ、フォルダ、ファイルの操作
4. 日本語ワードプロセッサの操作
 - ・ 日本語入力演習
 - ・ 文書の入力、保存、印刷
 - ・ 文書の装飾機能の演習
 - ・ 罫線、表作成、絵画貼り付けの演習
5. ホームページ作成演習
 - ・ HTMLの基礎概念
 - ・ 素材情報の活用
 - ・ HTML作品の制作

評価

毎回提出してもらうレポート(50点満点)と学期末に提出してもらうレポート(50点満点)で、合計100点満点中60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

詳細については、授業の時に、指示する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

コンピュータ本体、ウィンドウズ、インターネットおよび日本語文書処理について、基本的な操作技能を修得することを目的とする。課題の演習を通して、コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を獲得する。

内容

- 1.学内の情報環境とコンピュータ操作の基礎
 - ・演習室の利用方法、個人認証システム の概念
 - ・コンピュータ機器の基本操作
- 2.インターネット関連の諸操作の基礎
 - ・ネットワークの基礎概念 ・WWWの利用、検索演習
 - ・電子メール操作 ・ネチケット
- 3.オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
 - ・ウィンドウズの基礎概念
 - ・マウス/キーボードによるウィンドウズの基本操作
 - ・ドライブ、フォルダ、ファイルの操作
- 4.日本語ワードプロセッサの操作
 - ・日本語入力演習
 - ・文書の入力、保存、印刷
 - ・文書の装飾機能の演習
 - ・罫線、表作成、絵画貼り付けの演習
- 5.ホームページ作成演習
 - ・HTMLの基礎概念
 - ・素材情報の活用
 - ・HTML作品の制作

評価

毎回提出してもらうレポート(50点満点)と学期末に提出してもらうレポート(50点満点)で、合計100点満点中60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

詳細については、授業の時に、指示する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

コンピュータ本体、ウィンドウズ、インターネットおよび日本語文書処理について、基本的な操作技能を修得することを目的とする。課題の演習を通して、コンピュータを日常的に利用する習慣を形成するとともに、情報の収集・処理・発信に必要な不可欠な基礎的知識や態度を獲得する。

内容

- 1.学内の情報環境とコンピュータ操作の基礎
 - ・演習室の利用方法、個人認証システムの概念
 - ・コンピュータ機器の基本操作
- 2.インターネット関連の諸操作の基礎
 - ・ネットワークの基礎概念 ・WWWの利用、検索演習
 - ・電子メール操作 ・ネチケット
- 3.オペレーティングシステムの基本操作とファイル操作
 - ・ウィンドウズの基礎概念
 - ・マウス/キーボードによるウィンドウズの基本操作
 - ・ドライブ、フォルダ、ファイルの操作
- 4.日本語ワードプロセッサの操作
 - ・日本語入力演習
 - ・文書の入力、保存、印刷
 - ・文書の装飾機能の演習
 - ・罫線、表作成、絵画貼り付けの演習
- 5.ホームページ作成演習
 - ・HTMLの基礎概念
 - ・素材情報の活用
 - ・HTML作品の制作

評価

毎回提出してもらうレポート(50点満点)と学期末に提出してもらうレポート(50点満点)で、合計100点満点中60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

詳細については、授業の時に、指示する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	中尾 茂子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

情報処理演習 で習得した内容を基礎として、さらに表計算、データベースを中心とした発展課題の学習を行う。また、インターネットによるデータ検索やその利用方法、データベースの基本技術を身に付ける。

内容

1	表計算ソフトの基本操作(1)
2	表計算ソフトの基本操作(2)
3	表計算ソフトの基本操作(3)
4	表計算ソフト応用問題演習(1)
5	表計算ソフト応用問題演習(2)
6	表計算ソフト応用問題演習(3)
7	データ分析基礎演習(1)
8	データ分析基礎演習(2)
9	データベースソフトの基本操作(1)
10	データベースソフトの基本操作(2)
11	データベースソフト応用問題演習
12	表計算ソフト発展問題演習
13	データ分析発展問題演習
14	データベースソフト発展問題演習(1)
15	データベースソフト発展問題演習(2)

評価

テーマ毎に出題される課題をレポートとして提出する。提出期日などについてはその都度指示する。評価はレポートの内容を総合して行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山本誠次郎・井内善臣「Windows Vista対応 新基礎コンピュータ演習」実教出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

情報処理演習 で習得した内容を基礎として、さらに表計算、データベースを中心とした発展課題の学習を行う。また、インターネットによるデータ検索やその利用方法、データベースの基本技術を身に付ける。

内容

1	表計算ソフトの基本操作(1)
2	表計算ソフトの基本操作(2)
3	表計算ソフトの基本操作(3)
4	表計算ソフト応用問題演習(1)
5	表計算ソフト応用問題演習(2)
6	表計算ソフト応用問題演習(3)
7	データ分析基礎演習(1)
8	データ分析基礎演習(2)
9	データベースソフトの基本操作(1)
10	データベースソフトの基本操作(2)
11	データベースソフト応用問題演習
12	表計算ソフト発展問題演習
13	データ分析発展問題演習
14	データベースソフト発展問題演習(1)
15	データベースソフト発展問題演習(2)

評価

テーマ毎に出題される課題をレポートとして提出する。提出期日などについてはその都度指示する。評価はレポートの内容を総合して行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山本誠次郎・井内善臣「Windows Vista対応 新基礎コンピュータ演習」実教出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	泉 直子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

情報処理演習 で習得した内容を基礎として、さらに表計算、データベースを中心とした発展課題の学習を行う。また、インターネットによるデータ検索やその利用方法、データベースの基本技術を身に付ける。

内容

1	表計算ソフトの基本操作(1)
2	表計算ソフトの基本操作(2)
3	表計算ソフトの基本操作(3)
4	表計算ソフト応用問題演習(1)
5	表計算ソフト応用問題演習(2)
6	表計算ソフト応用問題演習(3)
7	データ分析基礎演習(1)
8	データ分析基礎演習(2)
9	データベースソフトの基本操作(1)
10	データベースソフトの基本操作(2)
11	データベースソフト応用問題演習
12	表計算ソフト発展問題演習
13	データ分析発展問題演習
14	データベースソフト発展問題演習(1)
15	データベースソフト発展問題演習(2)

評価

テーマ毎に出題される課題をレポートとして提出する。提出期日などについてはその都度指示する。評価はレポートの内容を総合して行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山本誠次郎・井内善臣「Windows Vista対応 新基礎コンピュータ演習」実教出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	星野 敦子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

情報処理演習 で習得した内容を基礎として、さらに表計算、データベースを中心とした発展課題の学習を行う。また、インターネットによるデータ検索やその利用方法、データベースの基本技術を身に付ける。

内容

1	表計算ソフトの基本操作(1)
2	表計算ソフトの基本操作(2)
3	表計算ソフトの基本操作(3)
4	表計算ソフト応用問題演習(1)
5	表計算ソフト応用問題演習(2)
6	表計算ソフト応用問題演習(3)
7	データ分析基礎演習(1)
8	データ分析基礎演習(2)
9	データベースソフトの基本操作(1)
10	データベースソフトの基本操作(2)
11	データベースソフト応用問題演習
12	表計算ソフト発展問題演習
13	データ分析発展問題演習
14	データベースソフト発展問題演習(1)
15	データベースソフト発展問題演習(2)

評価

テーマ毎に出題される課題をレポートとして提出する。提出期日などについてはその都度指示する。評価はレポートの内容を総合して行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】山本誠次郎・井内善臣「Windows Vista対応 新基礎コンピュータ演習」実教出版

科目名	情報処理演習		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

基本アプリケーションを利用して、情報を適切に処理し発信するための操作技能を修得するとともに、基礎的知識を獲得することをねらいとする。コンピュータを利用して、主体的に情報を処理し活用する態度を身につけることを目指す。

内容

1. プレゼンテーションソフトの操作演習

- ・プレゼンテーションの目的
- ・ビジュアル化の概念
- ・メッセージの構造化とその表現方法
- ・プレゼンテーション資料の作成方法
- ・グラフィックスの作成演習
- ・他ソフトのオブジェクトの貼り付け
- ・効果的な演出方法の演習

2. 表計算ソフトの操作演習

- ・表計算ソフトの基本概念
- ・数値や文字の入力と編集
- ・表の装飾と書式設定
- ・計算式と関数の利用
- ・位置指定の概念(絶対番地と相対番地)
- ・グラフの作成と装飾(グラフ化の目的)
- ・データベース的な利用(並べ替え、抽出)
- ・統計処理の活用

3. データベースソフトの操作演習

- ・データベースの基本概念
- ・基本テーブルの作成
- ・クエリーによる検索

評価

毎回提出してもらったレポート(50点満点)と学期末に提出してもらったレポート(50点満点)で、合計100点満点中60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

詳細については、授業の時に、指示する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	名児耶 厚		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

基本アプリケーションを利用して、情報を適切に処理し発信するための操作技能を修得するとともに、基礎的知識を獲得することをねらいとする。コンピュータを利用して、主体的に情報を処理し活用する態度を身につけることを目指す。

内容

1. プレゼンテーションソフトの操作演習

- ・プレゼンテーションの目的
- ・ビジュアル化の概念
- ・メッセージの構造化とその表現方法
- ・プレゼンテーション資料の作成方法
- ・グラフィックスの作成演習
- ・他ソフトのオブジェクトの貼り付け
- ・効果的な演出方法の演習

2. 表計算ソフトの操作演習

- ・表計算ソフトの基本概念
- ・数値や文字の入力と編集
- ・表の装飾と書式設定
- ・計算式と関数の利用
- ・位置指定の概念(絶対番地と相対番地)
- ・グラフの作成と装飾(グラフ化の目的)
- ・データベース的な利用(並べ替え、抽出)
- ・統計処理の活用

3. データベースソフトの操作演習

- ・データベースの基本概念
- ・基本テーブルの作成
- ・クエリーによる検索

評価

毎回提出してもらったレポート(50点満点)と学期末に提出してもらったレポート(50点満点)で、合計100点満点中60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

詳細については、授業の時に、指示する。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士/ウェブデザイン実務士/高等学校教諭一種免許状(情報)/中学校教諭一種免許状(社会)/高等学校教諭一種免許状(公民)/高等学校教諭一種免許状(英語)/中学校教諭一種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

基本アプリケーションを利用して、情報を適切に処理し発信するための操作技能を修得するとともに、基礎的知識を獲得することをねらいとする。コンピュータを利用して、主体的に情報を処理し活用する態度を身につけることを目指す。

内容

1. プレゼンテーションソフトの操作演習

- ・プレゼンテーションの目的
- ・ビジュアル化の概念
- ・メッセージの構造化とその表現方法
- ・プレゼンテーション資料の作成方法
- ・グラフィックスの作成演習
- ・他ソフトのオブジェクトの貼り付け
- ・効果的な演出方法の演習

2. 表計算ソフトの操作演習

- ・表計算ソフトの基本概念
- ・数値や文字の入力と編集
- ・表の装飾と書式設定
- ・計算式と関数の利用
- ・位置指定の概念(絶対番地と相対番地)
- ・グラフの作成と装飾(グラフ化の目的)
- ・データベース的な利用(並べ替え、抽出)
- ・統計処理の活用

3. データベースソフトの操作演習

- ・データベースの基本概念
- ・基本テーブルの作成
- ・クエリーによる検索

評価

毎回提出してもらったレポート(50点満点)と学期末に提出してもらったレポート(50点満点)で、合計100点満点中60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

詳細については、授業の時に、指示する。

科目名	コンピュータ概説		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

21世紀は、「いつでも・どこでも・だれでも」欲しい情報が入手できる情報社会になると予測されている。そのようなユビキタス情報社会では、コンピュータはあらゆるものの中に内蔵されるようになる。これからの社会人は、情報とは何か、コンピュータとは何か、基本から理解しておくことは重要である。本授業では、コンピュータの仕組みやソフトウェアについて分かりやすく基本的なことを理解することをねらいとする。

内容

- 1.身近な道具にもコンピュータ (探してみよう、コンピュータ)
- 2.コンピュータの誕生 (そろばんから、SUICA)
- 3.コンピュータが扱える情報 (文字、音声、静止画像、動画像)
- 4.コンピュータの構成と周辺装置 (人間の五感との対比)
- 5.中央処理装置と記憶装置 (人間の計算速度が速い)
- 6.ソフトウェアの概要と歴史 (人間の思考の自動化、論理学)
- 7.基本的ソフトウェア種類 (オペレーティングシステム)
- 8.応用ソフトウェアの種類と役割
- 9.使いやすいコンピュータって (コンピュータ・インタフェース)
- 10.コンピュータでのコミュニケーション (ネットワーク)
- 11.インターネットの世界
- 12.高度情報通信ネットワーク社会がユビキタス情報社会 (身近な情報技術)
- 13.高度情報社会の光と影 (デジタル・デバイド)
- 14.コンピュータの未来 (未来社会)
- 15.まとめ

評価

毎回提出してもらおうレポート、150点満点 (15回X10点満点) で、90点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

科目名	コンピュータ概説		
担当教員名	中尾 茂子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士 / ウェブデザイン実務士 / 高等学校教諭一種免許状 (情報)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

情報社会は、インターネットを代表とするさまざまな情報技術が活用されている。情報技術は、私たちの日々の生活に浸透してきており、だれもが情報に依存した生活を行っている。今後、いつでも、どこでも、誰でも情報を入手できる社会になることが予想されており、コンピュータはあらゆるものの中に内蔵されるようになる。このような社会では、情報やコンピュータに関する素養は必須のものとなる。本科目は、コンピュータ・リテラシー基礎科目であり、コンピュータについての基本的な理解と情報社会についての理解を深めることを目的とする。コンピュータをより効率的・効果的に利用できるようになるためには、コンピュータの仕組みやコンピュータを動かしているソフトウェアについて理解することが望ましい。また、情報社会におけるさまざまな社会的な問題を取り上げ、情報がもたらす影響や個人が気をつけなければならないことなどについて考える。

内容

1	ガイダンス (科目のねらい、授業の進め方、成績評価など)
2	社会の情報化と情報社会への参画
3	コンピュータの歴史
4	いろいろな情報のデジタル表現
5	コンピュータの構成 (CPUと記憶装置)
6	周辺装置 (入出力装置)
7	ソフトウェアの歴史と概要
8	オペレーティングシステムの機能と構造
9	プログラムとアルゴリズム
10	データ構造とデータベース
11	情報システム
12	コンピュータネットワークとインターネット
13	コンピュータと高度情報通信社会の光と影
14	コンピュータの将来と限界
15	期末試験

評価

授業中に行う小テストと課題の提出(50点)、期末試験(50点)により評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

教科書 (井口磯夫・教養のためのコンピュータ概説・ムイスリ出版)

科目名	情報基礎論		
担当教員名	星野 敦子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(情報)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目では、現代社会に生きる私たちにとっての「情報」を多角的にとらえ、その概念や特徴について理解することを目的としている。また「情報量」や「エントロピー」の計算方法や、その基礎となる確率論、さらに情報表現の種類と方法について学ぶことにより、「デジタル社会」の実像に迫る。

内容

1. 情報研究の歴史
2. 情報概念
3. 情報の特徴
4. 情報量の定義と計算(1)
5. 情報量の定義と計算(2)
6. 確率論の基礎知識と情報量
7. 情報の加法性
8. 平均情報量とエントロピー
9. 情報表現の基礎
10. 2進数、8進数、16進数
11. 文字データの表現(1)
12. 文字データの表現(2)
13. 数値データの表現(1)
14. 数値データの表現(2)
15. 最終試験

授業ノートはホームページで公開します。欠席した場合にはそちらをご覧ください。

毎回課題プリントを実施し、プリントの提出により出席をとります。

評価

評価は、以下の2点を総合して行う。点数の比重は()の通り。

1. 出席状況(30%)
2. 最終試験の達成度(80%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に定めない

科目名	情報基礎論		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現代は、デジタル放送やインターネットなどの基盤の整備・発展、コンピュータや携帯電話など情報端末の普及により、デジタル情報が速く、多量に流通する社会となっている。それらの多量なデジタル情報を好むと好まざるとに関わらず、ほとんど毎日それらに接し、利用しながら我々は暮らしている。現在のデジタル情報技術の進歩を考えると、このデジタル情報化社会はますます発展していくことは確実である。

そのような社会の中で生きていくには、デジタル情報化社会の成り立ちについて知り、その長所・短所を知った上で、賢く情報（技術）を利用していくことが重要であると考えます。この講義では、身近な情報源、情報の伝送手段、情報の記録方法などを取り上げ、今後の勉学や、生活に生かしていくことを目的とする。

内容

- ・コンピュータの歴史。コンピュータで何ができるのか。
- ・文字情報の伝送。さまざまな文字コード。
- ・コンピュータネットワーク、インターネットについて
- ・ネットワーク上のセキュリティについて
- ・画像情報について。画像の圧縮と伝送。
- ・音声情報。アナログ信号からデジタル信号への変換。MP3などの情報圧縮方法。
- ・動画の取り扱いについて
- ・インターネット電話、携帯電話など。
- ・情報の蓄積。CD,DVDなどのメディアについて。
- ・暗号化について

評価

出席状況20%,授業中の小テスト20%,期末テスト60%とし、60%以上の成績を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

授業中に指示する。

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	若山 皖一郎		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は大学における学習姿勢を身に付けることを目的としている。高校時代までの受動的な「教わること」から自分から学習し、自分から探求する「能動型の学習」を要求される。大学生としての学習の仕方を学び、大学における学業生活を豊かに過ごせることを期待する。

内容

テーマ1 学生としてのライフスタイルの確立、学習の組織立て

大学・学科の内容、大学組織の活用法を理解する

4年間の学習・生活の流れを理解する

自分の個性、特徴を知る

自己確立に向けての目標を立てる

4年間の学習計画を立てる、

1年次の学習・生活の計画を立てる(タイム・マネージメント)

テーマ2 情報を理解する

ノート・テイキングの方法

リーディングスキルの方法

テーマ3 情報を収集する、整理する

大学図書館の利用

インターネットの活用

キャリアアップのための情報活用

アンケート、資料整理の方法

テーマ4 情報を検討する、分析する

アイディアの出し合いと練り上げ

コミュニケーション

討論、議論の方法の習得

テーマ5 情報をまとめる、発信する

レジュメの作り方

プレゼンテーションの技法

テーマ6 総合的なスタディースキルズの獲得

総合課題演習

評価

学習テーマ毎に課題レポート(全部で100点満点)を課し、60点以上を合格とする。

課題レポートは、授業時に提出を求めるので、出席状況が極めて重視になる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版』くろしお出版

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	泉 直子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は大学における学習姿勢を身に付けることを目的としている。高校時代までの受動的な「教わること」から自分から学習し、自分から探求する「能動型の学習」を要求される。大学生としての学習の仕方を学び、大学における学業生活を豊かに過ごせることを期待する。

内容

テーマ1 学生としてのライフスタイルの確立、学習の組織立て

大学・学科の内容、大学組織の活用法を理解する

4年間の学習・生活の流れを理解する

自分の個性、特徴を知る

自己確立に向けての目標を立てる

4年間の学習計画を立てる、

1年次の学習・生活の計画を立てる(タイム・マネージメント)

テーマ2 情報を理解する

ノート・テイキングの方法

リーディングスキルの方法

テーマ3 情報を収集する、整理する

大学図書館の利用

インターネットの活用

キャリアアップのための情報活用

アンケート、資料整理の方法

テーマ4 情報を検討する、分析する

アイディアの出し合いと練り上げ

コミュニケーション

討論、議論の方法の習得

テーマ5 情報をまとめる、発信する

レジュメの作り方

プレゼンテーションの技法

テーマ6 総合的なスタディースキルズの獲得

総合課題演習

評価

学習テーマ毎に課題レポート(全部で100点満点)を課し、60点以上を合格とする。

課題レポートは、授業時に提出を求めるので、出席状況が極めて重視になる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版』くろしお出版

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	安達 一寿		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は大学における学習姿勢を身に付けることを目的としている。高校時代までの受動的な「教わること」から自分から学習し、自分から探求する「能動型の学習」を要求される。大学生としての学習の仕方を学び、大学における学業生活を豊かに過ごせることを期待する。

内容

テーマ1 学生としてのライフスタイルの確立、学習の組織立て

大学・学科の内容、大学組織の活用法を理解する

4年間の学習・生活の流れを理解する

自分の個性、特徴を知る

自己確立に向けての目標を立てる

4年間の学習計画を立てる、

1年次の学習・生活の計画を立てる(タイム・マネージメント)

テーマ2 情報を理解する

ノート・テイキングの方法

リーディングスキルの方法

テーマ3 情報を収集する、整理する

大学図書館の利用

インターネットの活用

キャリアアップのための情報活用

アンケート、資料整理の方法

テーマ4 情報を検討する、分析する

アイディアの出し合いと練り上げ

コミュニケーション

討論、議論の方法の習得

テーマ5 情報をまとめる、発信する

レジュメの作り方

プレゼンテーションの技法

テーマ6 総合的なスタディースキルズの獲得

総合課題演習

評価

学習テーマ毎に課題レポート(全部で100点満点)を課し、60点以上を合格とする。

課題レポートは、授業時に提出を求めるので、出席状況が極めて重視になる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版』くろしお出版

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	長坂 敏史		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにスタディースキルズを身に付けることは、毎日の生活を豊かに楽しくする重要な能力となる。高校時代までの教育ではどちらかというと、受動的な「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を要求される。本授業では、学習の仕方(スタディースキルズ)を学び、大学における学業生活を豊かに過ごせるようにすることを目的としている。

内容

1	履修指導と学内システムの活用
2	情報理解の技術(ノート・テイキングとリーディングスキル)
3	情報収集の技術(1)(インターネットによる情報収集)
4	情報収集の技術(2)(図書館の利用と検索システム)
5	情報活用の技術(1)アカデミックライティングの基礎
6	情報活用の技術(2)パソコンによるレポート・レジユメの作成
7	情報活用の技術(3)パソコンによる資料作成 インターネットの活用
8	情報活用の技術(4)パソコンによる資料作成 画像
9	情報活用の技術(5)パソコンによる資料作成 表・グラフ
10	情報表現の技術(1)プレゼンテーションの基礎知識
11	情報表現の技術(2)プレゼンテーションの作成
12	情報表現の技術(3)プレゼンテーションの作成
13	ワークショップ(1)アイデアを出す
14	ワークショップ(2)議論をする
15	プレゼン発表・まとめ

評価

以下の3点を総合して評価する

- 1 出席状況(30%)
- 2 学習テーマごとの提出課題(プレゼンテーションを除く)(40%)
- 3 プレゼンテーションの作成と発表(30%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『知へのステップ』学習技術研究会著(くろしお出版)

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	佐々木 顕		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにスタディースキルズを身に付けることは、毎日の生活を豊かに楽しくする重要な能力となる。高校時代までの教育ではどちらかというと、受動的な「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を要求される。本授業では、学習の仕方(スタディースキルズ)を学び、大学における学業生活を豊かに過ごせるようにすることを目的としている。

内容

1	履修指導と学内システムの活用
2	情報理解の技術(ノート・テイキングとリーディングスキル)
3	情報収集の技術(1)(インターネットによる情報収集)
4	情報収集の技術(2)(図書館の利用と検索システム)
5	情報活用の技術(1)アカデミックライティングの基礎
6	情報活用の技術(2)パソコンによるレポート・レジユメの作成
7	情報活用の技術(3)パソコンによる資料作成 インターネットの活用
8	情報活用の技術(4)パソコンによる資料作成 画像
9	情報活用の技術(5)パソコンによる資料作成 表・グラフ
10	情報表現の技術(1)プレゼンテーションの基礎知識
11	情報表現の技術(2)プレゼンテーションの作成
12	情報表現の技術(3)プレゼンテーションの作成
13	ワークショップ(1)アイデアを出す
14	ワークショップ(2)議論をする
15	プレゼン発表・まとめ

評価

以下の3点を総合して評価する

- 1 出席状況(30%)
- 2 学習テーマごとの提出課題(プレゼンテーションを除く)(40%)
- 3 プレゼンテーションの作成と発表(30%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『知へのステップ』学習技術研究会著(くろしお出版)

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	星野 敦子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにスタディースキルズを身に付けることは、毎日の生活を豊かに楽しくする重要な能力となる。高校時代までの教育ではどちらかというと、受動的な「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を要求される。本授業では、学習の仕方(スタディースキルズ)を学び、大学における学業生活を豊かに過ごせるようにすることを目的としている。

内容

1	履修指導と学内システムの活用
2	情報理解の技術(ノート・テイキングとリーディングスキル)
3	情報収集の技術(1)(インターネットによる情報収集)
4	情報収集の技術(2)(図書館の利用と検索システム)
5	情報活用の技術(1)アカデミックライティングの基礎
6	情報活用の技術(2)パソコンによるレポート・レジユメの作成
7	情報活用の技術(3)パソコンによる資料作成 インターネットの活用
8	情報活用の技術(4)パソコンによる資料作成 画像
9	情報活用の技術(5)パソコンによる資料作成 表・グラフ
10	情報表現の技術(1)プレゼンテーションの基礎知識
11	情報表現の技術(2)プレゼンテーションの作成
12	情報表現の技術(3)プレゼンテーションの作成
13	ワークショップ(1)アイデアを出す
14	ワークショップ(2)議論をする
15	プレゼン発表・まとめ

評価

以下の3点を総合して評価する

- 1 出席状況(30%)
- 2 学習テーマごとの提出課題(プレゼンテーションを除く)(40%)
- 3 プレゼンテーションの作成と発表(30%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『知へのステップ』学習技術研究会著(くろしお出版)

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにスタディースキルズを身に付けることは、毎日の生活を豊かに楽しくする重要な能力となる。高校時代までの教育ではどちらかというと、受動的な「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を要求される。本授業では、学習の仕方(スタディースキルズ)を学び、大学における学業生活を豊かに過ごせるようにすることを目的としている。

内容

1	履修指導と学内システムの活用
2	情報理解の技術(ノート・テイキングとリーディングスキル)
3	情報収集の技術(1)(インターネットによる情報収集)
4	情報収集の技術(2)(図書館の利用と検索システム)
5	情報活用の技術(1)アカデミックライティングの基礎
6	情報活用の技術(2)パソコンによるレポート・レジュメの作成
7	情報活用の技術(3)パソコンによる資料作成 インターネットの活用
8	情報活用の技術(4)パソコンによる資料作成 画像
9	情報活用の技術(5)パソコンによる資料作成 表・グラフ
10	情報表現の技術(1)プレゼンテーションの基礎知識
11	情報表現の技術(2)プレゼンテーションの作成
12	情報表現の技術(3)プレゼンテーションの作成
13	ワークショップ(1)アイデアを出す
14	ワークショップ(2)議論をする
15	プレゼン発表・まとめ

評価

以下の3点を総合して評価する

- 1 出席状況(30%)
- 2 学習テーマごとの提出課題(プレゼンテーションを除く)(40%)
- 3 プレゼンテーションの作成と発表(30%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『知へのステップ』学習技術研究会著(くろしお出版)

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	佐藤 公正		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	11クラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	飯田 路佳		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Jクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジユメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	松永 修一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Kクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Lクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	鈴木 弘貴		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Mクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	角田 真二		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Nクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年		ク ラ ス	10クラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Pクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Qクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	北原 俊一		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Rクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	岡本 卓		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Sクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が豊かに過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

(1) 授業開始1~2週は、教員をはじめクラス全員の自己紹介(大学生活への期待や抱負など)を中心に、意見交換によるコミュニケーションを図る。

(2) その後、次のような課題について学習する。

文献・資料の読み方

自分の考え・意見を表現する仕方

(ア) ディスカッション

(イ) レポート(論文を含む)

具体的には、次のような項目について、各担当教員が創意工夫を生かした方法と手順で行う。

1. レポート執筆に関する技法(筋書き、文章の作り方、レポートのまとめ方)
2. ゼミなどの話し合いに関する技法(バズセッション、ディベートなど)
3. 資料収集とその整理に関する技法(KJ法、新聞のクリップ活用、資料整理の方法)
4. 調査方法(情報収集、文献調査、アンケート、ヒアリングなど)
5. 報告・発表の技法(プレゼンテーション技法、レジュメの作り方)
6. 図書館や情報・資料センターの活用法(図書館目録、インターネット検索など)
7. 大学と教員の活

評価

評価については、毎回課される課題と学期末に課される課題を合計して、100点満点とする。60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』くろしお出版、2006年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	亀田 温子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Tクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかというと教わるが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が多に過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

テーマ1 学生としてのライフスタイルの確立、学習の組織立て

大学・学科の内容を理解する、大学組織の活用法を理解する、4年間の学習・生活の流れを理解する、自分の個性、特徴を知る、自己確立に向けての目標を立てる、4年間の学習計画を立てる、1年次の学習・生活の計画を立てる(タイム・マネージメント)

テーマ2 情報を理解する

ノート・テイキングの方法、リーディングスキルの方法

テーマ3 情報を収集する、整理する

大学図書館の利用、インターネットの活用、キャリアアップのための情報活用、アンケート、資料整理の方法

テーマ4 情報を検討する、分析する

アイデアの出し合いと練り上げ、コミュニケーション、討論、議論の方法の習得

テーマ5 情報をまとめる、発信する

ライティングスキルの習得、プレゼンテーションの技法

テーマ6 総合的なスタディースキルズの獲得

総合課題演習

評価

課題レポートの内容 60点、発表内容及び授業中の態度40点

学習テーマ毎に課題レポートを課す。課題レポートは、授業時に提出を求めるので、出席状況が極めて重視になる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』 ころしお出版、2006 年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	橋本 ヒロ子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Uクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかというと教わるが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が多に過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

テーマ1 学生としてのライフスタイルの確立、学習の組織立て

大学・学科の内容を理解する、大学組織の活用法を理解する、4年間の学習・生活の流れを理解する、自分の個性、特徴を知る、自己確立に向けての目標を立てる、4年間の学習計画を立てる、1年次の学習・生活の計画を立てる(タイム・マネージメント)

テーマ2 情報を理解する

ノート・テイキングの方法、リーディングスキルの方法

テーマ3 情報を収集する、整理する

大学図書館の利用、インターネットの活用、キャリアアップのための情報活用、アンケート、資料整理の方法

テーマ4 情報を検討する、分析する

アイデアの出し合いと練り上げ、コミュニケーション、討論、議論の方法の習得

テーマ5 情報をまとめる、発信する

ライティングスキルの習得、プレゼンテーションの技法

テーマ6 総合的なスタディースキルズの獲得

総合課題演習

評価

課題レポートの内容 60点、発表内容及び授業中の態度40点

学習テーマ毎に課題レポートを課す。課題レポートは、授業時に提出を求めるので、出席状況が極めて重視になる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』 ころしお出版、2006 年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	田総 恵子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Vクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにも、Study Skills を身に付けることは重要である。高校教育まではどちらかという教わることが多かったが、大学では自分で学び、自分から求める自律型の研究や学習が要求されることが多い。1年前期で行うこの「新入生セミナー」では、学習の仕方(Study Skills)を学び、大学における学業生活が多様に過ごせるようにすることを目的としている。1クラスを少人数にして、担当教員と学生がコミュニケーションを密にとれるようにしてある。

内容

テーマ1 学生としてのライフスタイルの確立、学習の組織立て

大学・学科の内容を理解する、大学組織の活用法を理解する、4年間の学習・生活の流れを理解する、自分の個性、特徴を知る、自己確立に向けての目標を立てる、4年間の学習計画を立てる、1年次の学習・生活の計画を立てる(タイム・マネージメント)

テーマ2 情報を理解する

ノート・テイキングの方法、リーディングスキルの方法

テーマ3 情報を収集する、整理する

大学図書館の利用、インターネットの活用、キャリアアップのための情報活用、アンケート、資料整理の方法

テーマ4 情報を検討する、分析する

アイデアの出し合いと練り上げ、コミュニケーション、討論、議論の方法の習得

テーマ5 情報をまとめる、発信する

ライティングスキルの習得、プレゼンテーションの技法

テーマ6 総合的なスタディースキルズの獲得

総合課題演習

評価

課題レポートの内容 60点、発表内容及び授業中の態度40点

学習テーマ毎に課題レポートを課す。課題レポートは、授業時に提出を求めらるので、出席状況が極めて重視になる。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】学習技術研究会『知へのステップ 改訂版 - 大学生からのスタディ・スキルズ』 ころしお出版、2006 年

科目名	新入生セミナー		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Wクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	上級情報処理士		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

大学に限らず、生涯学習のためにスタディースキルズを身に付けることは、毎日の生活を豊かに楽しくする重要な能力となる。高校時代までの教育ではどちらかというと、受動的な「教わること」が多かったが、大学では自分で学習し、自分から求める「自立型の学習」を要求される。本授業では、学習の仕方(スタディースキルズ)を学び、大学における学業生活を豊かに過ごせるようにすることを目的としている。

内容

1	履修指導と学内システムの活用
2	情報理解の技術(ノート・テイキングとリーディングスキル)
3	情報収集の技術(1)(インターネットによる情報収集)
4	情報収集の技術(2)(図書館の利用と検索システム)
5	情報活用の技術(1)アカデミックライティングの基礎
6	情報活用の技術(2)パソコンによるレポート・レジユメの作成
7	情報活用の技術(3)パソコンによる資料作成 インターネットの活用
8	情報活用の技術(4)パソコンによる資料作成 画像
9	情報活用の技術(5)パソコンによる資料作成 表・グラフ
10	情報表現の技術(1)プレゼンテーションの基礎知識
11	情報表現の技術(2)プレゼンテーションの作成
12	情報表現の技術(3)プレゼンテーションの作成
13	ワークショップ(1)アイデアを出す
14	ワークショップ(2)議論をする
15	プレゼン発表・まとめ

評価

以下の3点を総合して評価する

- 1 出席状況(30%)
- 2 学習テーマごとの提出課題(プレゼンテーションを除く)(40%)
- 3 プレゼンテーションの作成と発表(30%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『知へのステップ』学習技術研究会著(くろしお出版)

科目名	基礎英語		
担当教員名	湊 和夫		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、1B、1C、1Aクラス共通と1Dクラス用の2種類に分かれます。(2)クラスごとに決められたテキストがあります。

森クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

藤野クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

宮本クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

湊クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,4	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、1F、1G、1Eクラス共通と1Hクラス用の2種類に分かれます。(2)クラスごとに決められたテキストがあります。

島村クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

松尾クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

大理クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、1F、1G、1Eクラス共通と1Hクラス用の2種類に分かれます。(2)クラスごとに決められたテキストがあります。

島村クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

松尾クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

大理クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	森 美栄		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、1B、1C、1Aクラス共通と1Dクラス用の2種類に分かれます。(2)クラスごとに決められたテキストがあります。

森クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

藤野クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

宮本クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

湊クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	藤野 紀男		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,4	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、1B、1C、1Aクラス共通用と1Dクラス用の2種類に分かれます。(2)クラスごとに決められたテキストがあります。

森クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

藤野クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

宮本クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

湊クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、1B、1C、1Aクラス共通と1Dクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

森クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

藤野クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

宮本クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

湊クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	森 美栄		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、1F、1G、1Eクラス共通と1Hクラス用の2種類に分かれます。(2)クラスごとに決められたテキストがあります。

島村クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

松尾クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

大理クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	松尾 江津子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（情報）／中学校教諭一種免許状（社会）／高等学校教諭一種免許状（公民）／高等学校教諭一種免許状（英語）／中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、1F、1G、1Eクラス共通と1Hクラス用の2種類に分かれます。(2)クラスごとに決められたテキストがあります。

島村クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

松尾クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

大理クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	松尾 江津子		
ナンバリング			
学科	社会情報学部-共通		
学年	1	クラス	1Aクラス
開講期	前期	必修・選択の別	必修*
授業形態		単位数	2
資格関係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のAクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に活用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2)クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店，830円＋税

(2)Ken Beatty他，Sounds Good: Book 1，ピアソンロングマン，2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	山本 綾		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のB,Cクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店、830円+税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 2, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	松尾 江津子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Cクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のB,Cクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVとともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店、830円＋税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 2, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	山本 綾		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Dクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度Dクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース3000使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース3000使える英単語・熟語』桐原書店、830円＋税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 3, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,4	ク ラ ス	1Eクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のB,Cクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店、830円+税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 2, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Fクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のB,Cクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店、830円＋税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 2, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Gクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のAクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に活用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店，830円＋税

(2)Ken Beatty他，Sounds Good: Book 1，ピアソンロングマン，2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Hクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度Dクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース3000使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVとともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース3000使える英単語・熟語』桐原書店、830円＋税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 3, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	向後 朋美、森 美栄		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、2B、2C、2Aクラス共通と2Dクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

森クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

藤野クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

宮本クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	藤野 紀男		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、2B、2C、2Aクラス共通と2Dクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

森クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

藤野クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

宮本クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

湊クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、2B、2C、2Aクラス共通と2Dクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

森クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

藤野クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

宮本クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

湊クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	湊 和夫		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、2B、2C、2Aクラス共通と2Dクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

森クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

藤野クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

宮本クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

湊クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、2F、2G、2Eクラス共通と2Hクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

島村クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

松尾クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

大理クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	松尾 江津子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、2F、2G、2Eクラス共通と2Hクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

島村クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

松尾クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

大理クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	大理 奈穂子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、2F、2G、2Eクラス共通と2Hクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

島村クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

松尾クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

大理クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	設楽 優子、森 美栄		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

現在のグローバル社会において、英語は世界語となり、コミュニケーションの道具として必要不可欠なものとなっています。英語で発信・受信する場合に必要な能力は「読む・書く・聞く・話す」のいわゆる英語四技能であり、その四技能の基本となるのは、英語の文の構造に関する知識、すなわち英文法です。そこで、この授業では、英語を使う力をつけるために、英文法の総復習をします。同時に、平易な英文を読みとる力と短文が書ける力を養成します。

内容

英語の文の構造を理解する上で役に立つ基本文型をはじめとして、基本的文法事項を確認していきます。英語に限らず語学の学習の鉄則は「少しずつでもいいから毎日取り組む」ことです。確実に基本を身に付けるには、単語の意味を事前に調べる、学習した文を繰り返し音読するなどの毎週の予習・復習を欠かさず行ってください。また語彙力を高めるために、単語用テキストに沿って毎週単語の小テストを行います。

評価

以下の割合で点数化し、60 点以上を合格とします。

：定期試験：60%、平常点（単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）：20%、出席点：20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

ブレイズメントテストの結果によってクラスが決まります。(1)単語用テキストは、2F、2G、2Eクラス共通と2Hクラス用の2種類に分かれます。(2) クラスごとに決められたテキストがあります。

島村クラス：『十文字スタンダード基礎英語』（プリント）

松尾クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

大理クラス：Basic College English Seminar（新しくはじめる大学英語演習）南雲堂

森クラス：Let's Enjoy English（大学生のための総合英語）南雲堂

科目名	基礎英語		
担当教員名	松尾 江津子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のAクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に活用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2)クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店，830円＋税

(2)Ken Beatty他，Sounds Good: Book 1，ピアソンロングマン，2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	山本 綾		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のB,Cクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店、830円 + 税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 2, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	松尾 江津子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のB,Cクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVとともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店、830円+税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 2, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	山本 綾		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Dクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度Dクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース3000使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVとともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース3000使える英単語・熟語』桐原書店、830円+税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 3, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Eクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のB,Cクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店、830円+税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 2, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	向後 朋美		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Fクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のB,Cクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店、830円 + 税

(2)Ken Beatty他, Sounds Good: Book 2, ピアソンロングマン, 2394円.

科目名	基礎英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Gクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度のAクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に活用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース1700使える英単語・熟語』を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース1700使える英単語・熟語』桐原書店，830円＋税

(2)Ken Beatty他，Sounds Good: Book 1，ピアソンロングマン，2394円。

科目名	基礎英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Hクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

英語を聞き、また、話すという音声的な二技能を中心に易しい演習活動を行い、基礎英語 ・ と合わせて総合的な（四技能にわたる）英語の基礎力をつけることを目的とする。

昨年度Dクラスに対応。

内容

映画やテレビのインタビューなどの英語音声を理解し楽しむため、また、旅行や仕事に役立つ英語力をつけるためには、手近な会話集を丸暗記するのもいいかもしれないが、さまざまな場面に応用できるようにするには、英語の文を組み立てる力である文法力、通じる正しい発音で覚えた語彙力、という土台が必須である。必修である基礎英語1～ 4科目を合わせると、1年間にわたって週に2回この力の養成に充てられるので、単・熟語力を養う教材『データベース3000使える英単語・熟語』（Dクラス）を使用する。基本英単語を習得することは近い将来必ず役に立つことを忘れずにきちんと身につけていただきたい。

評価

/IVとともに下記の割合で点数化し、60%以上の得点を合格とする。

定期試験： 60%

平常点： 20% （単語テスト（毎週）、小テスト、課題提出）

出席点： 20%

各期末の定期試験（100点満点）には30問30点分の単語テストが含まれる。音声聞き取りの空欄補充形式の単語テストとする予定。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プレイスメントの結果によって決められたクラスにおいて受講すること。テキストは、(1)単語用テキスト（このテキストは「基礎英語 ・ 」でも使用）と、(2) クラスごとに決められたテキストがあるので、第1回目の授業に間に合うように両方購入のこと。

(1)単語用テキスト：『データベース3000使える英単語・熟語』桐原書店、830円 + 税

(2)Ken Beatty他、Sounds Good: Book 3, ピアソンロングマン、2394円。

科目名	ホームステイの英語		
担当教員名	ニコラス ルーツ		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

To develop speaking skills, students need to be exposed to English and use English as much as possible. The overall objective of this course is to provide students with plenty of opportunities to listen and speak in English. Students' development of listening and speaking skills will be guided and lead by interesting and relevant topics related to experiences they may encounter while at a homestay program.

内容

In order to maximize their learning opportunities, active participation is essential. Students will participate in pair work and group work discussions, roleplays, and whole class activities. Practical and enjoyable lessons, presented in natural language will be complemented by a DVD segment that shows homestay families allowing students to see what it will be like to go on a homestay in the USA. In the end students will feel more confident about their ability to live and communicate with their homestay family.

Weekly schedule will be given on the first day.

評価

Attendance (15%): Anyone missing more than 4 classes will be given an F grade.

Effort and Participation (25%):

Skits and roleplays (30%):

Homework (15%):

Quizzes and Final Test(15%):

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Fuller and Cleary, Homestay Adventures Get Ready to Go, MacMillan Languagehouse, 2008, ISBN: 978-4-7773-6220-2

科目名	初級英会話		
担当教員名	ニコラス ルーツ		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

To develop speaking skills, students need to be exposed to English and use English as much as possible. The overall objective of this course is to provide students with plenty of opportunities to listen to English and to speak in English. Students' development of listening and speaking skills will be guided and lead by interesting and relevant topics.

内容

In order to maximize their learning opportunities, active participation is essential. Students will participate in pair work and group work discussion, roleplays, and whole class activities. Students will be introduced to key language through enjoyable cartoons and will be guided through pronunciation, speaking, listening, reading, and writing exercises.

1	Favourite Names: Names and greetings
2	A Barbecue with Friends: Food and Occupations
3	Family Photos: Family and interests
4	That's My Lucky Number: Phone numbers, addresses, and numbers
5	It's a Small World: Countries and Colors
6	Do You Like This Shirt: Clothing and prices
7	Review
8	We're Late: Time and days of the week
9	Happy Birthday: Age and birthday parties
10	Let's Do Something This Weekend: Weekend activities, seasons, and weather
11	Come on! Hurry Up: Basic commands and locations in a city
12	Let's Order a Pizza: Food, drinks, and menus
13	Welcome to San Francisco: Cities around the world, points of interest, and invitations
14	Review
15	Final Exam

評価

Attendance (15%): Anyone missing more than 4 classes will be given an F grade.

Effort and Participation (25%):

Skits and roleplays (30%):

Homework (15%):

Quizzes and Final Test (15%):

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

Fuller and Kiggell, Advantage Get Ready, Macmillan Languagehouse 2004, ISBN: 4-89585-521-X

科目名	TOEIC準備講座		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語の実力を客観的に証明するTOEIC試験対策講座です。TOEIC試験に必要なリスニング、語彙、語法、そして読解力をつけることを目標とします。問題演習に終始することなく、英語の総合力、本当の使うための「運用力」を身につけるためにも補助教材を使う予定です。

内容

1. 導入
2. リスニングの基礎
3. 速い素材の処理方法
4. 正しい答えの導き出し方
5. 英語の音変化にどうついて行くか
6. リーディングの基礎
7. フレーズリーディング
8. キーワードリーディング
9. 推理力
10. スキャニング力
11. スキミング力
12. TOEICの語法
13. 語感を養って対応
14. TOEIC スキル
15. まとめ

評価

平常点35%、試験65%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

森田勝之 著 TOEIC Target 500+Beyond 金星堂

科目名	TOEIC準備講座		
担当教員名	湊 和夫		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

このクラスは、英語初心者のための TOEIC 準備講座です。私たちは、まず、TOEIC への「架け橋」とされている TOEIC Bridge テストでの高得点取得を目指します。そのために、英語の基礎的な能力の向上に努めます。そして、その次に、TOEIC での高得点取得を目指します。「急がば回れ」 ゆっくりと着実に、そして出来れば楽しく、英語を勉強します。

内容

TOEIC Bridge テストは、TOEIC に比べ、難易度が易しいという以外に、次のような特徴があります。

1. 身近な日常的話題中心

TOEIC の出題内容が、ビジネスを多く含むのに対して、TOEIC Bridge テストは、学校、家庭、旅行、スポーツ、買い物、趣味など、初心者の親しみやすい日常的話題が多いです。

2. 問題数と受験時間が半分

TOEIC が全200問で、受験時間が2時間であるのに対し、TOEIC Bridge テストは、その半分、全100問で、受験時間は1時間です。学生や初心者には、それだけ、取り組みやすいといえます。

この授業では、教科書を使い、次のユニットテーマに基づいて、勉強します。

- 第1週 Pre-test
- 第2週 Unit 01 People and Jobs
- 第3週 Unit 02 Daily Activities
- 第4週 Unit 03 At School
- 第5週 Unit 04 At Restaurant
- 第6週 Unit 05 Shopping
- 第7週 Unit 06 At Hospital
- 第8週 Unit 07 At Bank/Post Office
- 第9週 Unit 08 Travel
- 第10週 Unit 09 At Airport/Station
- 第11週 Unit 10 At Hotel
- 第12週 Unit 11 Entertainment/Hobbies
- 第13週 Unit 12 At Office
- 第14週 Post-test
- 第15週 期末テスト

毎回の授業では、TOEIC Bridge テストに備えて、写真描写問題、応答問題、アナウンス・会話問題、リスニング問題、文法・語彙問題、読解問題などを勉強する。

評価

定期試験60%、平常点(毎回の小テストなど)20%、出席点20%、計100%。

60%以上の得点を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

Fundamental Trainer for the TOEIC Bridge Test（センテージラーニング社、2009年刊、自習用CD付き、2100円）

科目名	TOEIC準備講座		
担当教員名	藤野 紀男		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

国際化時代の今日においては英語コミュニケーション能力の習得が重要になっていることは当然である。その英語コミュニケーション能力を総合的にチェックするのに最適なテストがTOEICである。そして、このTOEICには余りに多角的な問題が実に沢山に盛り込まれているので、日本型の試験に慣れ切ってしまっている日本人には苦手な試験であると言って良い。そこで、様々なタイプの問題のサンプルを取り上げながらゆっくりと取り組んで貰うつもりである。この授業ではTOEIC対応の入門を目標とする。

内容

TOEICの問題は7部に別れているので、さまざまなシチュエーションに関して毎回3部を取り上げながら進んでゆくことにする。

- 1回目 英語コミュニケーションの基本とTOEIC
- 2回目 概略と解法
- 3回目 At the Office
- 4回目 At a Restaurant
- 5回目 At a Hotel
- 6回目 At a Bank
- 7回目 At a Hospital
- 8回目 At an Airport
- 9回目 At a Department Store
- 10回目 At a College
- 12回目 Sightseeing
- 13回目 Business Trip
- 14回目 Global Business
- 15回目 ハーフテスト

評価

ハーフテスト、小テスト、宿題などを70%、平常点(主として出席点)を30%として総合評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

T. Koch他、"Prize Pointers for the TOEIC Test"、南雲堂、1,900円+税

科目名	英検準備講座A		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

「英検準備講座A」(前期)は英語検定試験準2級、「英検準備講座B」(後期)は英語検定試験2級の受験対策のための科目です。6月、10月、1月に行われる英語検定試験を受検する予定の学生を対象としています。したがって、英検3級の英語力を前提とした授業を行う予定です。

開講から実際の試験まで1ヶ月程度しかありません。授業でできることには限界があります。受講者は授業のほかに自主的にしっかり勉強することが不可欠です。

内容

英検対策用のテキストを使った問題演習を行います。

英検準2級/2級に必要なボキャブラリー・イディオム・文法・会話表現などの重要事項を学び、小テストを行うことによって定着させます。

英作文や長文読解については、解答のための考え方を理解しながら問題に慣れていきます。

また、リスニングも行います。

評価

出席45%、テスト40%、平常点(課題、参加態度)15%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

開講時に指示する。

科目名	英検準備講座 B		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

「英検準備講座B」(後期)は英語検定試験2級の受験対策のための科目です。6月、10月、1月に行われる英語検定試験を受検する予定の学生を対象としています。したがって、英検3級の英語力を前提とした授業を行う予定です。開講から実際の試験まで1ヶ月程度しかありません。授業でできることには限界があります。受講者は授業のほかに自主的にしっかり勉強することが不可欠です。

内容

英検対策用のテキストを使った問題演習を行います。

英検準2級/2級に必要なボキャブラリー・イディオム・文法・会話表現などの重要事項を学び、小テストを行うことによって定着させます。

英作文や長文読解については、解答のための考え方を理解しながら問題に慣れていきます。

また、リスニングも行います。

評価

出席45%、テスト40%、平常点(課題、参加態度)15%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

開講時に指示します。

科目名	イギリス文化研究		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

イギリスの社会と生活と文化の理解を深めることを目標とする。説明的英文の内容把握練習も兼ねる。また、イギリス文化研究などでイギリスに行く前の準備となるようにする。

内容

20ユニットある教科書を使い、次のように読み進める。毎回学生1人あたり2, 3文ないし1段落以内の担当箇所を割り当てるので、予習として必ず担当部分を和訳してくること。クラスで読み切れなかった部分はプリントの和訳を読む。

毎回の最初か最後に内容やイギリス英語表現に関する小テストを行う。また、教科書20ユニットは5つのパートに分かれているので、パート毎に日本語でレポート（A4用紙に2枚程度）を課す。

1	I. People 1. Fashion
2 2. Music
3 3. Literature とレポート（1）提出
4	II. Places 5. Trendy East London
5 6. Olympic Park
6 7. Church Attendance とレポート（2）提出
7	III. Recreation 9. Vacations at Home
8 10. Vacations Abroad
9 11. Television とレポート（3）提出
10	IV. Modern Life 13. Mobile-Phone Culture
11 14. The Modern Family
12 15. Housing Market とレポート（4）提出
13	V. Issues 17. Binge Drinking
14 18. Climate Change
15 19. Recycling とレポート（5）提出

評価

毎回の小テスト（3問計3点と出席点2点から成る）を各5点満点として15回分の合計が75点、レポートも各5点満点として5回分の合計が25点。合計60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Christopher Belton 著 / 渡辺 順子 注, Great Britain in the 21 Century (『変わりゆくイギリス』), 南雲堂 1,800円（税別）

科目名	イギリス文化研究		
担当教員名	設楽 優子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 英語		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

イギリスの提携校イースト・アングリア大学(The University of East Anglia)で約3週間の英語研修が行われます。同大学は創立1963年、学生数14,000人以上、留学生は2,000人以上です。同大学のあるノリッジ(Norwich)市は、ロンドンから列車で2時間ほど北東に位置し、ノーフォク(Norfolk)の中心都市（人口12万人以上）です。

ノリッジは歴史的な建物が数多く存在し、街の散策が大変興味深い古都です。また、近隣の地域は保養地としても有名です。恵まれた環境の中で、英語集中講義を受講するとともに、一家庭一名のホームステイによって、イギリスの生活と文化をじかに体験します。

内容

1. 単位： イースト・アングリア大学における集中講義の成績に基づき、選択単位として2単位が与えられます。
2. 英語集中講義： 午前中3時間、英会話を主とした授業が行われます。その他イースト・アングリア大学が企画する課外活動があります。
3. 研修期間： 8月上旬から9月上旬の間での実施を予定しています。
4. 宿泊先： イースト・アングリア大学が選んだ家庭に、一家庭一名ずつホームステイします。
5. 引率者： 本学の専任教員
6. 小旅行： 学園都市ケンブリッジと、古い海浜リゾートと大邸宅への日帰り旅行が予定されています。
7. 日程： 毎年少しずつ異なりますが、2007年度は8月6日（月）から8月31日（金）まででした。この間に上記の小旅行の他に、ロンドンでの観光や自由行動も含まれています。

評価

イースト・アングリア大学の担当教員による成績を60点、ホームステイ先での日常の努力などに関する引率教員の評価を40点として、合計60点以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

イースト・アングリア大学から提供されます。

科目名	アメリカ文化研究		
担当教員名	森 美栄		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

多民族国家で移民大国アメリカの文化の特徴を一言で言い表すと、多文化国家といえます。「多数の中の統一」を理想とするアメリカを、歴史・政治・思想・宗教・芸術・スポーツなどさまざま視点から捉え、一元的でないアメリカの文化を理解することを目指します。この授業は、活字を通して、アメリカ文化を学ぶものと言えます。

内容

ある国を研究する上で、何よりも先ず必要なことは、その国の歴史を知ることです。アメリカ国家の成立から歴史を紐解きながら概説した上で、以下のようなさまざまな文化を講義します。

- (1) オリエンテーション
- (2) アメリカの地理 アメリカの地理的状況
- (3) アメリカの歴史 植民地時代より現在までの歴史
- (4) アメリカの政治 アメリカ民主主義、大統領制などについて
- (5) アメリカの社会 アメリカ先住民、移民など多民族国家の社会構造
- (6) アメリカの経済 アメリカの経済政策について
- (7) アメリカの思想 プラグマティズム、科学思想などについて
- (8) アメリカの宗教 キリスト教とその他の宗教
- (9) アメリカの外交 アメリカの外交政策について
- (10) アメリカの芸術 ハリウッド映画とブロードウェイ
- (11) アメリカのスポーツ バスケットボール・アメフト・野球など
- (12) アメリカの家庭 さまざまな形態の家庭
- (13) アメリカの消費 大量消費社会
- (14) アメリカの教育 アメリカの食生活について
- (15) アメリカの文学 アメリカの代表的作家について

評価

出席15%、レポート85%。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】有賀夏紀・油井大三郎編『アメリカの歴史？ テーマで読む多文化社会の夢と現実』、有斐閣、¥2,000 + 税

科目名	カナダ文化研究		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

カナダ文化について学びます。文化とりわけ、カナダの地理や歴史、人々について知る必要があります。カナダには、言語的・民族的に多様な人々が住んでいます。カナダの「文化」の多様性について学びます。特にカナダの英語圏での生活や文化が中心となるので習慣や日常生活を扱います。

内容

初回：導入

- 1.カナダの歴史や地理（ 1 ）
- 2.カナダの歴史や地理（ 2 ）
- 3.カナダの歴史や地理（ 3 ）
- 4.カナダの英語（ 1 ）
- 5.カナダの英語（ 2 ）
- 6.カナダの英語（ 3 ）
- 7.文化と言葉（ 1 ）
- 8.文化と言葉（ 2 ）
- 9.カナダの文化
- 10.文学、芸術、音楽
- 11.カナダの生活（ 1 ）
- 12.カナダの生活（ 2 ）
- 13.カナダとアメリカ
- 14.カナダと世界
- 15.まとめ

評価

出席 35%、試験 65%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

プリント（主に英語）

科目名	カナダ文化研究		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状（英語） / 中学校教諭一種免許状（英語） / 英語		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

本学と提携しているカナダ・オンタリオ州立クイーンズ大学スクール・オヴ・イングリッシュ(Queen's University School of English)でホームステイをしながら英語を学び、カナダ文化を体験します。この研修に参加した学生は、現地での英語集中講座の成績等をもとに2単位が与えられます。

内容

全行程3週間余りの研修で、午前中は現地の講師による英語集中講座、午後はフィールド・トリップや様々なアクティビティを行います。滞在は現地の家庭にホームステイです。新年度が始まってすぐに説明会がありますから、興味がある人は出席して下さい。詳しくは国際交流センターで説明が聞けます。（引率教員は別途専任されます）

評価

出発前に毎週オリエンテーションがあります。このオリエンテーションには必ず出席しなければなりません。この出席状況と現地で行われる英語集中講座の成績を元に評価します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

オリエンテーションで毎回配布。

科目名	初級中国語		
担当教員名	胡 祖耀		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

近年、中国と日本との相互依存関係がますます緊密になっています。北京や上海、そして香港などの大都会においては、文化交流やビジネスなどの分野で活躍している日本人の女性が増えつつあります。中国語を習得すれば、貴女もその一員になれます。この講義は、半年間の勉強を通して簡単な自己紹介、短期留学や中国旅行などの時に使う最も基本的な会話ができることを目標とします。

内容

この講義では、音声教材と映像教材を使って、発音(ピンイン)と基本文型に重点を置きながら、ヒアリングと発音の矯正を徹底的に行います。それと同時により現代中国社会を理解するために授業内容に関連する中国事情及びホットな話題、最新の情報を紹介します。

評価

期末テスト(60点) 平常点(20点) 出席(20点)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】『中国語はじめの一步』尹景春・竹島毅著 白水社 2005/03出版

【推薦書】『Why?にこたえるはじめての中国語の文法書』相原茂・石田知子・戸沼市子著 同志社

【参考図書】『中日辞典(第2版)』小学館

『日中辞典(第2版)』小学館

科目名	初級中国語		
担当教員名	胡 祖耀		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2,3,4	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

近年、中国と日本との相互依存関係がますます緊密になっています。北京や上海、そして香港などの大都会においては、文化交流やビジネスなどの分野で活躍している日本人の女性が増えつつあります。中国語を習得すれば、貴女もその一員になれます。この講義は、中国語検定試験準4級に相当する聴解力、会話力、読解力を達成できることを目標とします。

内容

この講義では、教科書の内容に沿って語彙やイディオム及び構文の展開を説明した上で、リスニングとスピーキングの練習に重点を置き、発音の矯正を徹底的に行います。それと同時に、身近な話題を取り上げ中国の映画、ドキュメンタリー、音楽など映像・音声教材を活用し、言葉の奥にある中国の文化、風習などを理解することを試みます。

評価

期末テスト(60点) 平常点(20点) 出席(20点)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】『中国語はじめの一步』尹景春/竹島毅著 白水社 2005/03出版

【推薦書】『Why?にこたえるはじめての中国語の文法書』相原茂・石田知子・戸沼市子著 同志社

【参考図書】『中日辞典(第2版)』小学館

『日中辞典(第2版)』小学館

科目名	日本語		
担当教員名	似田 美恵子、小笠原 典子、小田 明子、安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。日本語の四技能(読む・書く・話す・聞く)をバランスよく向上させることを目標とし、専門科目の授業が受講できるように日本語運用力をつける。

内容

中・上級段階の日本語総合教材を主に用い、日本人向けに書かれた本が独力で読めるように、特に以下の事柄に力を置き授業を進める。

1. 漢字の読み書きを習得する
2. 語彙を増やす
3. 表現文型を習得する
4. 読解力、特に速読する力をつける

教科書の1課～6課まで学習する。

評価

筆記試験70点、出席30点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

小柳昇・岩井理子著 『ニューアプローチ中上級日本語(完成編)』日本語研究社

【推薦書】

- 1 『どんな時どう使う日本語表現文型500中・上級』 アルク 810.78/T
- 2 『日本語文型辞典』 くろしお出版 R815/K

科目名	日本語		
担当教員名	似田 美恵子、小笠原 典子、小田 明子、安恒 佳代子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。日本語の四技能(読む・書く・話す・聞く)をバランスよく向上させることを目標とし、専門科目の授業が受講できるように日本語運用力をつける。

内容

中・上級段階の日本語総合教材を主に用い、日本人向けにかかれた本が独力で読めるように、特に以下の事柄に力を置き授業を進める。

1. 漢字の読み書きを習得する
2. 語彙を増やす
3. 表現文型を習得する
4. 読解力、特に速読する力をつける

教科書の7課～11課まで学習する。

評価

筆記試験70点、出席30点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

小柳昇・岩井理子著 『ニューアプローチ中上級日本語(完成編)』日本語研究社

【推薦書】

- 1 『どんな時どう使う日本語表現文型500 中・上級』 アルク 810.78/T
- 2 『日本語文型辞典』 くろしお出版 R815/K

科目名	日本語表現技術		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。正確で論理的な文章が書けるように、日本語の表現技術を身に付ける。

内容

正確でわかりやすい文章が書けるように、以下の内容の練習を行う。

1. ウォーミングアップ

- 自己紹介
- 原稿用紙の使い方

2. 正しい文を書くために

- 単語から文へ - 助詞の使い方
- メモから文へ - 語順を意識する
- 読みやすい文A - 漢字とかなの割合
- 読みやすい文B - 句読点について
- ねじれない文 - 文を正しく完結する

3. 文のスタイルを考える

- 敬体と常体 - 「です・ます体」と「だ・である体」
- ことばの種類による語感 - 和語と漢語
- 話しことば・書きことば
- 会話文から説明文に

教場で配布する印刷物をテキストとする。

評価

ペーパーテスト70点・出席30点で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	日本語表現技術		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。正確で論理的な文章が書けるように、日本語の表現技術を身に付ける。

内容

正確でわかりやすい文章が書けるように、以下の内容の練習を行う。

1. ウォーミングアップ

自己紹介

原稿用紙の使い方

2. 正しい文を書くために

単語から文へ - 助詞の使い方

メモから文へ - 語順を意識する

読みやすい文A - 漢字とかなの割合

読みやすい文B - 句読点について

ねじれない文 - 文を正しく完結する

3. 文のスタイルを考える

敬体と常体 - 「です・ます体」と「だ・である体」

ことばの種類による語感 - 和語と漢語

話しことば・書きことば

会話文から説明文に

教場で配布する印刷物をテキストとする。

評価

ペーパーテスト70点・出席30点で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	日本語表現技術		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。正確で論理的な文章が書けるように、日本語の表現技術を身に付ける。

内容

正確でわかりやすい文章が書けるように、以下の内容のトレーニングを行う。

1. 文章の内容をつかむ

聞き取った内容を説明する

読み取った内容を説明する

授業ノートをとる

2. 話の展開

話の続きを想像する

つながりの言葉を考える

視点を変えて表現する

3. 意見・考えを述べる

事実と意見をわけ

意見・考えを述べる表現 A - 断定の表現

意見・考えを述べる表現 B - 書き手の主観を表す表現

意見文を書く

教場で配布する印刷物をテキストとする。

評価

ペーパーテスト70点・出席30点で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	日本語表現技術		
担当教員名	小笠原 典子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。正確で論理的な文章が書けるように、日本語の表現技術を身に付ける。

内容

正確でわかりやすい文章が書けるように、以下の内容のトレーニングを行う。

1. 文章の内容をつかむ

聞き取った内容を説明する

読み取った内容を説明する

授業ノートをとる

2. 話の展開

話の続きを想像する

つながりの言葉を考える

視点を変えて表現する

3. 意見・考えを述べる

事実と意見をわけ

意見・考えを述べる表現 A - 断定の表現

意見・考えを述べる表現 B - 書き手の主観を表す表現

意見文を書く

教場で配布する印刷物をテキストとする。

評価

ペーパーテスト70点・出席30点で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	日本語表現技術		
担当教員名	安恒 佳代子、小田 明子、似田 美恵子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1年次の外国人留学生を対象とする。正確で論理的な文章が書けるように、日本語の表現技術を身に付ける。

内容

正確でわかりやすい文章が書けるように、以下の内容のトレーニングを行う。

1 文章の内容をつかむ

聞き取った内容を説明する
読み取った内容を説明する
授業ノートをとる

2 話の展開

話の続きを想像する
つながりの言葉を考える
視点を変えて表現する

3 意見・考えを述べる

事実と意見をわけると
意見・考えを述べる表現A - 断定の表現
意見・考えを述べる表現B - 書き手の主観を表す表現
意見文を書く

教場で配布する印刷物をテキストとする。

評価

ペーパーテスト70点・出席30点で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	英米児童文学と女性作家（ジェンダー論 - 7）		
担当教員名	夏目 康子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

文学から読み解くジェンダー論

小説、物語、映画、アニメーションに描かれたヒロインたち

小説、物語、映画、アニメーションなどで、ヒロインたちがどのように描かれてきたかを検討しながら、ジェンダーについて考える。扱う作品は、『ジェイン・エア』『プライドと偏見』『不思議の国のアリス』『秘密の花園』『若草物語』『赤毛のアン』『ライオンと魔女』や、ディズニーのアニメーション『白雪姫』『シンデレラ』などである。文学作品をもとにした映像作品も検討の対象とする。また、新しい女性像を提起する最近の英米の映画についても検討する。

毎回、与えられたテーマによるコメントペーパーを提出してもらう。教科書は使用せず、プリントを配布する。

内容

1	ジェンダーとは何か
2	ディズニー『白雪姫』のプリンセス
3	ディズニー『シンデレラ』のプリンセス
4	『プライドと偏見』 - 主張するエリザベス
5	『ジェイン・エア』 - 自立するジェイン
6	『不思議の国のアリス』1 - ひとり冒険するアリス
7	『不思議の国のアリス』2 - 大人の女性たち
8	『若草物語』1 Tomboyとしてのジョー
9	『若草物語』2 おてんばジョーの行方
10	『赤毛のアン』1 -型破りのアン
11	『赤毛のアン』2 「家庭」へ回帰するアン
12	『秘密の花園』 - 再生するメアリ
13	『ライオンと魔女』における少年少女たち
14	映画における女性像 - 新しいシンデレラ
15	試験

評価

試験70点、平常点（コメントペーパー、発表）20点、出席点10点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

推薦書

若桑みどり『お姫様とジェンダー アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門』ちくま新書

小倉千加子『「赤毛のアン」の秘密』岩波書店

高田賢一 『もっと知りたい名作の世界 若草物語』 ミネルヴァ書房